

Touch-LASER TL313R

取付説明書／取扱説明書／保証書

品番：TL313R

商品名：Touch-LASER TL313R



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
本書には取付けおよび操作手順が説明されています。
正しくご使用頂くために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
なお、本書の巻末に保証書が添付されています。必要事項を記入し、大切に保管してください。

- ・レーダー波と同一の周波数を使用している一部の人感センサー付き自動販売機や自動ドアなどの付近でレーダー警報を行うことがあります。異常ではありません。
※ レーダー波と同一の周波数を使用しているため、レーダー警報を行います。
- ・安全運転支援装置装着車の場合、取付位置によっては制御に影響を及ぼすおそれがあります。取付け前に、必ず車両の取扱説明書をご確認ください。
- ・一部のレーダー波を使用した安全運転支援装置装着車において、本製品が車両からのレーダー波を受信してレーダー警報を行い続けたり、誤警報と判断して一切レーダー警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

**本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。
スピードの出し過ぎには注意しましょう。**

BLITZ

はじめに

取付け

基本操作

便利な機能

設定

無線LAN機能を使用する

OBディアダプターを使用する

その他

目次

目次	2	設定	58
はじめに	3	設定方法	58
安全上のご注意	3	設定内容一覧	59
ご使用上の注意	6	表示設定	65
知っておきたいこと	8	機能設定	71
各部の名称	10	GPS 警報設定	82
梱包内容	10	レーダー警報設定	100
本体各部名称	11	MSSS 受信設定	100
取付方法	12	レーザー警報設定	101
レーダー本体を取付ける	12	無線警報設定	101
基本操作	16	シェアシステム設定 ※オプション	108
電源を ON にする	16	無線 LAN 接続機能を使用する ※オプション	112
電源を OFF にする	17	無線 LAN 接続	112
SD カードの抜き差し	17	接続先の設定	113
タッチパネルの操作をする	18	データのダウンロード	116
画面表示	20	スマートフォンで本体設定を変更する	118
音量を調整する	21	OBD II アダプターを使用する ※オプション	119
ディスプレイの明るさを変える	22	OBD II アダプターを使用し、取付ける	119
警報時の動作	24	燃費情報を補正する	121
便利な機能	31	スロットルタイプを設定する	123
液晶表示の ON/OFF を切替える	31	ハイブリッド車の出力表示を補正する	124
待機画面の表示パターンを切替える	32	OBD II 速度補正を使用する	125
待機画面の表示内容を選ぶ	33	累積データを初期化する	126
累積データを個別に初期化する	34	OBD II データを初期化する	127
オリジナルフォト設定 (ユーザーフォト機能)	35	付録	128
オリジナルサウンド設定 (ユーザーサウンド機能)	37	表示項目詳細	128
ユーザーポイントを登録する	39	取締りの種類と方法	134
ユーザーポイントの編集	40	タッチパネルの補正をする	139
ユーザー警報ポイントシェア (ユーザー投稿ポイント機能) ※オプション	43	設定情報をバックアップする	140
警報をキャンセルする	46	初期状態に戻す (オールリセット)	142
走行エリアを選ぶ (ロードセレクト機能)	51	ディスプレイモード (販売店向け機能)	143
GPS データを更新する	52	故障かな?と思ったら	144
レーダー本体をアップデートする	53	地図データについて	146
緯度経度・設定ヘルプ機能を表示する	55	製品仕様	147
フルオート設定	56	さくいん	148
		カスタマー登録について	150
		保証規定	151
		TL313R 保証書	裏面

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」と「注意」の2つに区分して説明しています。

警告 この表示は「使用者が死亡や重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

注意 この表示は、「使用者が傷害や物的損害を被る可能性が想定される内容」を示しています。

本書で使用している記号について

	この記号は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	この記号は、しなければならない「強制」内容を示しています。
	この記号は、気をつけて頂きたい「注意」内容を示しています。
	衛星を受信している場合に対応する内容を説明しています。
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
長押し	操作部を 2 秒程度長めに押すことを示しています。
⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)

本書の見かた

- ・本書では本体での操作方法について説明を行なっています。
- ・本書では、GPS/GLONASS/Galileo/ みちびき / ひまわり / GAGAN を総称して GPS と記載します。
- ・各種設定操作は、【設定方法】(⇒ P58) を参照してください。

はじめに

⚠ 警告

-  運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行なってください。
-  本製品を水につけたり、水をかけたり、また濡れた手で操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
-  本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
-  本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車両の故障の原因となります。
-  本製品を医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与える恐れがあります。
-  穴やすき間にピンや針金を入れないでください。感電や故障の原因となります。
-  異物が入ったり、煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態では使用しないでください。発火して火災の原因となります。
-  運転の妨げになる場所には取付けしないでください。事故の原因となります。
-  エアバッグの展開場所には取付けしないでください。万が一エアバッグが作動した場合、怪我の原因となります。また、配線等によりエアバッグの動作不良を起こす原因となります。
-  SD カードは子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまう恐れがあります。
-  取付けネジの緩み、両面テープの剥がれなどないか、定期的に点検を行なってください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。

 注意

 気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用しないでください。

 本製品を下記のような場所で保管しないでください。本体の変色や変形など故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い所。
- ・湿度が高い所やほこりの多い所。

 SD カードを本製品に差込む場合、差込方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。

 本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをするとデータの破損、故障の原因となります。

- ・本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
- ・本体を水に濡したり、落したり、強い衝撃を与えた場合。

 SD カードを抜く時は、必ず本体電源が OFF になった事を確認してから抜いてください。SD カードへのアクセス中に抜き差しを行うと、データ破損や本体故障の原因となりますのでご注意ください。

 OBD II アダプターを使用して本製品を取付けする場合、長期間車両を使用しない時は OBD II アダプターを車両から抜いてください。車両によってはバッテリー上がりになることがあります。

 一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。

 電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差込むと破損します。向きを確認し、正しい方向で接続してください。

はじめに

ご使用上の注意

- 本製品の近くに他の GPS 機能や通信機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- 衛星からの信号を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が働かないため、GPS 機能による警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・森の中など)
- 本製品の GPS 警報は、あらかじめ登録されたオービスや取締ポイントなどの GPS データ(位置情報)とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- G+ ジャイロシステムのみでは、自転車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合など、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 一部断熱ガラス(金属コーティング・金属粉入りなど)、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合や車両装備により、GPS・レーダー波などの電波やレーザーが受信できない、または誤作動を起こす場合があります。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機などの車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器(下記)周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがあります。あらかじめご了承ください。(自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部、車線変更支援システムの一部、人感センサー付き自動販売機の一部)
- 取締機が使用するレーザーは指向性が強いので、走行状況や取締機との位置関係により警報ができない場合や間に合わない場合があります。
- 本体背面のレーザー受信部と取締機の間に遮蔽物があるとレーザーを受信できないため、警報が行えません。またレーザー受信部は必ず進行方向に向けてください。進行方向以外に向けると正しく警報が行えない場合があります。
- 一部の UV カットガラスや IR カットガラス装備車両では、レーザーが遮断されることにより、取締機が使用するレーザーを受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違う際やレーザーを使用した機器などの周辺、またはレーザー受信部に直接強い日差しが入射した場合、レーザー警報を行ったり、誤警報と判断して警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更されたなどの理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は、必ず実際の交通規制に従い走行してください。

- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの補償に関しては一切の責任を負いかねます。
- SD カード内へ本機以外のデータを保存しないでください。データ消失などによる付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- SD カードを損傷したり、紛失しないように気をつけてください。SD カードの紛失または使用者の不注意での損傷など、保証対象外となります。
- 必ず付属の SD カードまたはオプションの無線 LAN 内蔵 SDHC カード（別売）を使用してください。市販の SD カードを使用した場合、正常に作動しない恐れがあります。
- SD カードの消耗に起因する故障または損傷については一切の責任を負いかねます。（SD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります）
- シガープラグ電源を使用時にキーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの BLRP-01「直接配線コード」でイグニッション電源に直接接続してください。
- 本製品にはお買い上げ日から 3 年間の保証がついています。（ただし、ステーやシガープラグコードなどの付属品、SD カードなどの消耗品は保証の対象となりません）
- 補修用部品や修理後の性能保証等の事情から修理対応ができない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
- 本製品は動作安定性向上のため、ソフトウェア（ファームウェア）のアップデートプログラムを弊社ホームページで公開する場合があります。定期的に弊社ホームページをご確認いただき、常に最新のバージョンでのご使用を推奨します。
※アップデートプログラムのダウンロードにかかる通信費やアップデートに関する作業代はお客様のご負担となります
- 本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません）
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反など）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

はじめに

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GLONASS とは

「GLObal'naya NAVigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」ロシア宇宙軍の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● Galileo とは

欧州連合（EU）の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● 準天頂衛星「みちびき」（QZSS）

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの信号を受信することにより、GPS のみによる測位に比べ、山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確な現在位置を計測できるようになりました。

● ひまわりとは

日本の運輸多目的衛星（MTSAT）です。この衛星を利用した静止衛星型衛星航法補強システムからの信号を受信することで、GPS の誤差が補正できます。

また、GPS 同様に測位衛星として使用することで、測位の信頼性が向上します。

● GAGAN とは

「GPS Aided GEO Augmented Navigation」の頭字語で、インドの静止衛星型衛星航法補強システムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データなど）と比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位する事ができます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

- ・ 前回電源 OFF 後 144 時間以上経過した場合。
- ・ 前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。
- ・ 前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。
- ・ 内部部品の劣化などにより、衛星の軌道情報が正常に保持できない場合。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS の測定誤差について

本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● 速度の表示について

- ・本製品で表示している速度は、GPS 機能によって計測した速度のため、車両のメーターで表示されている速度に比べ 5 ～ 10% 程度低く表示されます。また、OBD II アダプターを接続している場合は車両からの情報を表示しますが、車両によってはメーターに表示される速度と差がある場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・表示する速度を補正するには、表示速度補正設定 (⇒ P81) をご確認ください。
- ・建物に囲まれている状況やトンネルなど衛星を受信できない状態から抜けた後、衛星の受信状態により瞬間的に異常な測定値を判定し、最高速度に表示される場合があります。

● ディスプレイについて

- ・液晶ディスプレイは非常に高度な技術で作られており、99.99% 以上の有効な画素がありますが、一部点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
 - ・ディスプレイは周囲の温度が約 75℃ 以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約 -10℃ 以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。
- ※上記の状態でディスプレイが表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動しています。

● SD カードについて

- ・本機を使用するには、SD カードが必要です。SD カードは本体側面に挿入されており、本機専用です。バージョンアップなど、必要なとき以外は取外さないでください。
- ・SD カード内に本機以外のデータを入れると、正常に動作しなくなることがあります。

● システムデータについて

- ・SD カード内部に、本体を作動させるためのシステムデータ『sys』フォルダーが入っています。本製品が正常に作動しなくなるため、『sys』フォルダーは絶対に削除しないでください。
- ・データを解析・変更・消去・フォーマットしないでください。本機が正常に作動しなくなります。

● アイドリングストップ車への取付けについて

本製品は、供給電圧が 8 ～ 16V の範囲内で動作するため、一部のアイドリングストップ車両のエンジン始動時など車両のバッテリー電圧が低下する場合でも、正常動作する事ができます。

各部の名称

梱包内容

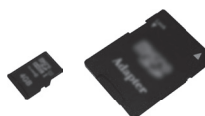
以下の物が揃っているか確認してください。

TL313R 本体



付属品

microSDHC カード / SD カード変換アダプター (1 枚)



※出荷時は本体にセットされています
※付属以外のSD変換アダプターを使用しないでください
エラーの原因となる場合があります

ステー (1 個)



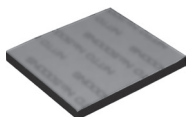
取扱説明書 (1 冊)



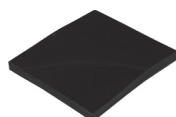
USB シガープラグコード (1 個) (約 4m/1A ヒューズ内蔵 /8pin)



ステー固定用両面テープ (1 枚)

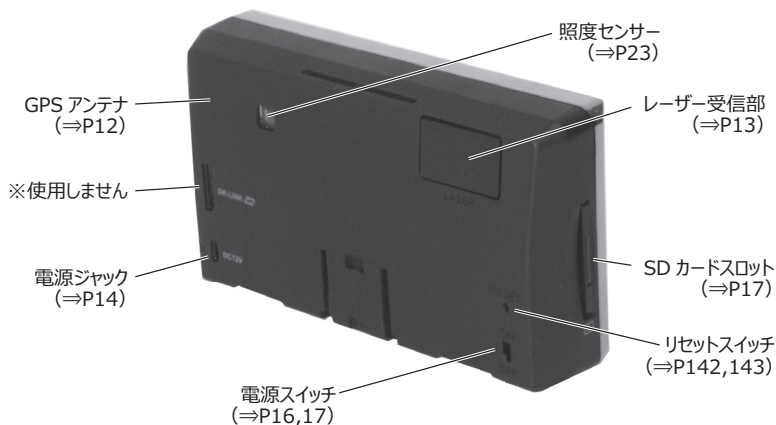
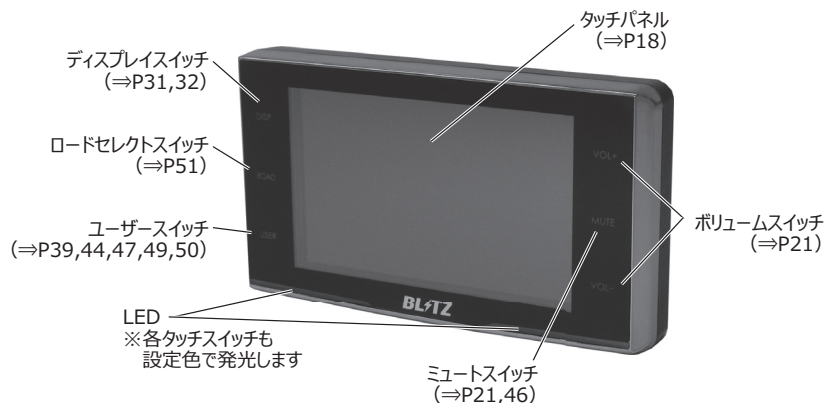


ステー固定用粘着シート (1 枚)



※ 取扱説明書の写真・イラストと実際の製品では形状が異なる場合があります。

本体各部名称



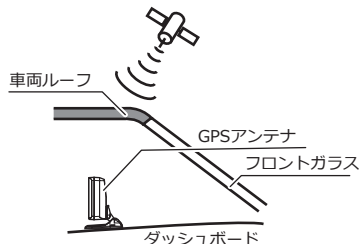
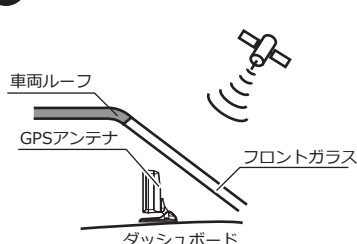
取付方法

レーダー本体を取付ける

- 車両の機能（エアバッグや運転支援システムなど）に影響のない場所に取付けてください。
- GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。

○ 障害物がないので電波の受信ができる

✕ 車両ルーフによって電波が受信できない



- 液晶の特性上、レーダー本体を取付ける場所や角度によってはディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一番見えやすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるようレーダーを取付けてください。

⚠ 警告

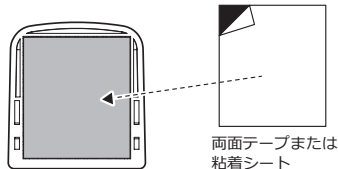
エアバッグの展開場所など、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

⚠ 注意

一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付けの前に車両の取扱説明書をご確認ください。

- 本体背面のレーザー受信部と取締機の間に遮蔽物があるとレーザーを受信できないため、警報ができません。ダッシュボードやメーターフードなどによりレーザーが遮られない場所に本体を取付けてください。
- レーザー受信部を進行方向に向けて取付けてください。進行方向以外に向けると正しく警報ができない場合があります。
- 一部の UV カットガラスや IR カットガラス装備車両では、レーザーが遮断されることにより、取締機のレーザーを受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- 車両によりメーターやモニター周辺などで GPS やレーダー波を妨げる周波数帯を発信している機器がある場合には GPS やレーダーの受信不良や誤動作を引き起こす可能性があるため、影響を受けない別の取り付け位置に移動してください。
- その他レーザー警報の注意点に関しては（⇒ P29）をご参照ください。

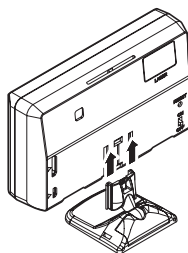
1. ステーに両面テープまたは粘着シートを貼付けます。



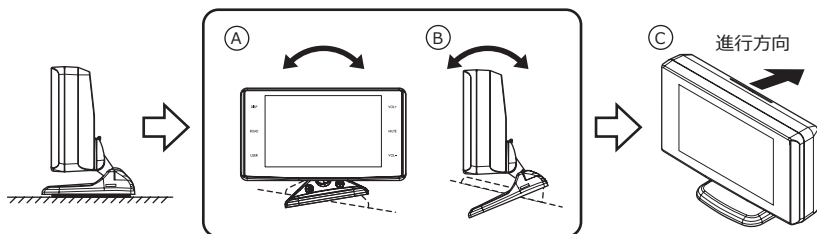
⚠ 粘着シート使用上の注意

- 粘着シートは汚れたり、ほこりがついたりして粘着力が弱まった場合、中性洗剤で洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。
- 粘着シートは、ダッシュボードの場所や材質によっては貼付きにくく、不安定になり走行中脱落することがあります。そのような場合は両面テープを使用して取付けてください。
- ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承ください。

2. レーダー本体裏面のステー取付穴にステーを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドします。



3. 濡れたタオルなどでダッシュボードを拭き、きれいにしてから固定します。下図①、②、③のようにレーダー本体が垂直で車両の進行方向を向くように調整します。

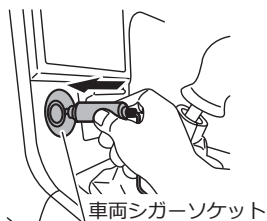


本体背面のレーザー受信部がダッシュボードやメーターフードなどに遮られない場所に取付けてください。

取付方法

4. 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込みます。

※シガープラグコードを脱着する際は、右記図の通りにプラグ部を持ち、まっすぐ脱着してください。コード部を引っ張ったり回したりすると断線のおそれがあります。

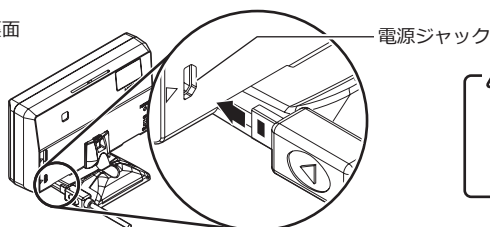


アドバイス

シガープラグ電源を使用時にキーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの BLRP-01「直接配線コード」でイグニッション電源に直接接続してください。

5. 本製品にシガープラグコードの向きを確認し接続します。

※レーダー裏面



⚠ 注意

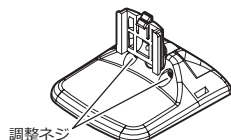


⚠ 注意

- 電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差込むと破損します。上図の通りに、プラグ部の黒い部分を本体電源ジャックの▶に合わせて接続してください。
- シガープラグコードの配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせ取回しをしてください。

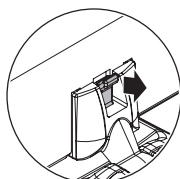
アドバイス

ステーのジョイントが緩んだ場合は、ステー正面の調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しずつ締めてください。

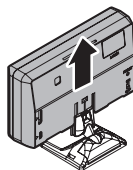


レーダー本体を取外す

ステー裏側のロックを外しながらレーダー本体をスライドさせて取外します。



①ロックを外しながら



②本体をスライドさせて取外す



注意

取外す際、タッチパネル部分を強く持つとタッチパネルが破損するおそれがあります。

表示画面が反転表示する

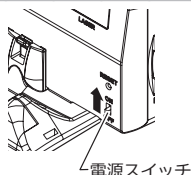
内蔵の G センサーによって起動時に自動で上下を判別し、表示画面が反転します。取付時に本体が傾いた状態で電源が入ると、画面が反転しますのでご注意ください。

基本操作

電源を ON にする

1. 車両キースイッチを ACC または ON にし、レーダー本体の電源スイッチを ON にする。

※必ず付属の SD カードを挿入した状態で電源を入れてください。挿入されていないと作動しません。



- 電源を入れた後、「SD カードの異常を検出しました。SD カードを確認してください。」とエラーが表示された場合、レーダーの電源を OFF にした後、SD カードを抜き差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラーが表示される場合は、弊社サポートセンターにお問い合わせください。

2. オープニング画面を確認する。

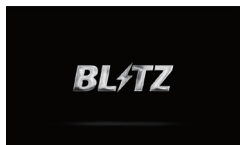
※液晶表示を OFF に設定 (⇒ P31) していてもオープニング画面は表示されます。

※オープニングの効果音は OFF または任意の音楽に変更することができます。(⇒ P37,77)

3. 待機画面に衛星のアイコン表示 (⇒ P20) が点灯している事を確認する。

※衛星の受信状況により数秒～数分かかる場合があります。

※お知らせ設定 (⇒ P78) を ON に設定していると、受信アナウンスを行います。
商品出荷時は OFF に設定されています。



衛星の受信状態	アイコン表示	受信アナウンス ※お知らせ設定 (⇒ P78) を ON に設定時のみ
衛星受信時		「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」
未受信時		「チャラン♪ 衛星を受信できません。」

アドバイス

自転車位置検出の補完機能

本製品は走行中に衛星の受信ができなくなった場合、『G + ジャイロシステム』によって自転車位置の検出を行います。G + ジャイロシステム作動時は衛星アイコン表示部に、右記アイコンが表示されます。

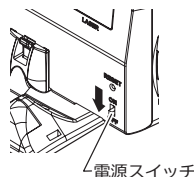
※ G + ジャイロシステムのみでは、自転車位置を完全に検出することはできません。

G+ジャイロ
システム作動時



電源を OFF にする

車両キースイッチを OFF にする、または本体背面の電源スイッチを OFF にすることで電源を切ることができます。



アドバイス

- ・SD カードを取り出す際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。
- ・キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通电している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの BLRP-01「直接配線コード」でイグニッション電源に接続してください。

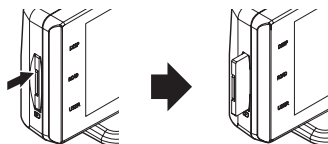
基本操作

SD カードの抜き差し

⚠ SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

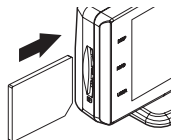
SD カードを取り出すときは、一度 SD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き抜いてください。また、挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押し込んでください。

●取り出し方法



SDカードを軽く押し込み、少し飛び出してきたら引き抜いてください。
※勢いよく飛び出す場合がありますので紛失にご注意ください。

●挿入方法



正面から見てSDカードのロゴが見える状態で挿入し、「カチッ」と音が鳴るまで差し込んでください。

基本操作

タッチパネルの操作をする

液晶画面に直接触れる（タッチする）ことにより、操作を行います。



⚠ 警告

運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

⚠ 注意

画面をタッチする際は、必ず指で軽く触れるようにしてください。画面を強く押したり、先の鋭いもので押すと、タッチパネルが割れてケガの原因となります。

👉 アドバイス

- 画面の反応がないときは、一度指を離してから再度タッチしてください。
- 本製品は抵抗膜方式のタッチパネルを採用しています。静電容量方式（スマートフォンなどで使用されているタッチパネル）の物とは操作感が異なります。

待機画面での操作

短押し



緯度経度/設定ヘルプ機能を表示する(⇒P55)



各表示をタッチして表示項目切替え画面を表示する(⇒P33)

長押し



メインメニューを表示する(⇒P59)

設定画面での操作



前の項目に切替える

短押し：一つ前の画面に戻る
長押し：待機画面に戻る

次の項目に切替える

基本操作

画面表示



- 次警報予測表示エリアの表示内容は、自車の進行方向上にある GPS 警報対象と、直線距離を表示します。次警報予測表示設定 (⇒ P68) が OFF または GPS 警報対象が無い場合は、カレンダーを表示します。
- 情報表示エリアの表示内容は、お好みに合わせて変更することができます。(⇒ P32 ~ 33)

アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。

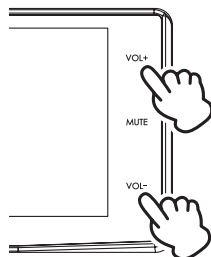


	アイコン	表示内容	参照ページ
①		駐車監視エリア内で表示	⇒ P96
		ゾーン 30 内で表示	⇒ P97
②		フルオート設定状態を表示	⇒ P71
		LSC 機能の作動状態を表示	⇒ P73
③		レーダーの受信感度を表示	⇒ P74
④		走行エリアの設定を表示	⇒ P51
⑤		GPS の受信 / 未受信を表示	⇒ P16
		G+ ジャイロシステムの作動状態を表示 ※走行中に衛星未受信の場合のみ表示	⇒ P16
⑥		OBD II アダプターの接続 / 非接続を表示	⇒ P120
⑦		無線 LAN の接続 / 非接続を表示	⇒ P113,114

音量を調整する

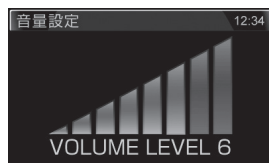
- ・9段階（無音含む）の音量設定ができます。
- ・お買い上げ時は、音量が【5】に設定されています。

1. 本体の【VOL+】 / 【VOL -】スイッチを短押します。



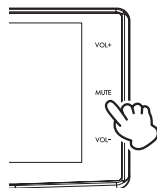
2. 音量の変更ができます。

※音量を最小にすると消音になります。



テスト機能を使用する

- ・警報時の音量を確認するための機能です。
- ・待機画面中に本体の【MUTE】スイッチを**長押し**すると、設定した音量で警報音が鳴ります。



オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報（200m 以下）してから約 10 秒後、またはレーダー警報やレーザー警報してから約 15 秒後に、警報音の音量を自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音の音量に戻ります。

基本操作

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で 4 段階に切替えます。

1. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示させる。



2. 【表示設定】をタッチする。



3. 【▲】【▼】をタッチし、[明るさ (昼間) 設定] または [明るさ (夜間) 設定] を表示させる。



4. 【1】【2】【3】【4】の 4 段階で調整する。



5. 【戻る】を**長押し**して待機画面に戻ります。

- ・【戻る】をタッチすると一つ前の画面に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。



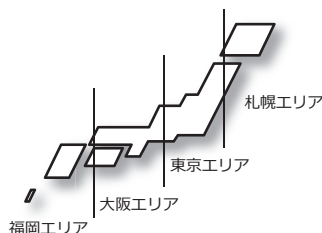
👉 アドバイス

- ・ [明るさ (夜間) 設定] ではオートディマー機能 (⇒ P23) 作動時の明るさを設定できます。
- ・ [明るさ (昼間) 設定] [明るさ (夜間) 設定] ともに現在の設定内容の明るさで液晶ディスプレイを表示します。設定画面の明るさを目安に調整を行ってください。

オートディマー機能

- ・周囲の明るさや時刻によってディスプレイの明るさを自動的に切替える
オートディマー機能を採用しています。設定を照度センサー / 時間 / AUTO/OFF から選択することができます。
- ・オートディマー機能作動時の明るさは [明るさ (夜間) 設定] (⇒ P22) の設定で変更できます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
- ・[照度センサー] ..周囲の明るさを検知して、液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- ・[時間]時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます※
- ・[AUTO]照度センサーと時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- ・[OFF]常に [明るさ (昼間) 設定] (⇒ P22) で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します

※ 時間に設定すると、それぞれの地域および季節の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。



アドバイス

照度センサーに設定していると、取付場所によっては常にオートディマー機能が作動する事があります。その場合、設定を [時間] または [OFF] に切替えて使用してください。

基本操作

警報時の動作

警報画面について

本製品は、待機画面上に警報画面が割込み、警報（オービス警報除く）を行います。

※オービス警報中など、警報の種類によっては同時に警報を行わない場合があります。

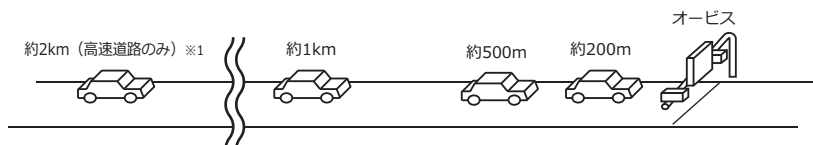
オービス警報 / ユーザーポイント警報

オービスポイントに接近した場合、下記の位置で警報を行います。

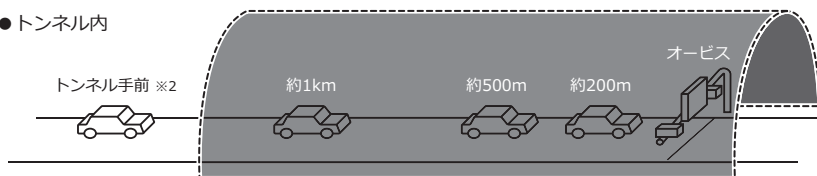
※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

■ 警報を行う距離

● 一般道 / 高速道



● トンネル内



● トンネル出口オービス



※ 1 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。

また、オービスの設置された道路の側道など、警報対象近くのパラレルする道路を走行中にも警報を行う場合があります。

※ 2 トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

音声アナウンス内容

速度や道路種類などによりアナウンスの内容が変わります。

■ オービス / ユーザーポイント警報

	距 離	道路種	カメラ位置	警報対象	速度 / 到達時間 / 制限速度
2km	2 キロ先 (※ 1)	高速道	—	ループコイル ループコイル式 オービスシステム LH システム	時速は約 (※ 2) キロ、 ・ 到達時間アナウンス (※ 3、※ 5) ・ 制限速度アナウンス
1km	1 キロ先	・ 高速道 ・ 一般道	—	H システム レーダー レーザー式オービス	・ 走行速度アナウンス (※ 4、※ 5) ・ 制限速度アナウンス
500m	この先	・ 高速道 ・ 一般道	・ 左側 ・ 正面 ・ 右側 (※ 6)	移動式小型オービス ユーザーポイント があります。	—

※ 1. 2 キロは高速道路のみアナウンスします。

※ 2. アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位 (四捨五入) でアナウンスします。
190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。

※ 3. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

- ・ 到達時間アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『到達時間は〇〇秒以内です』とアナウンスします。
- ・ 制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスします。

※ 4. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

- ・ 走行速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『時速は約 (※ 2) キロです』とアナウンスします。
- ・ 制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスします。

※ 5. ユーザーポイント警報の際は制限速度のアナウンスは行いません。

※ 6. ユーザーポイント警報の際はカメラ位置のアナウンスは行いません。

- ・ 走行速度アナウンスの速度はアナウンス開始時点の速度であり、ディスプレイに表示される速度は走行中の速度のため、アナウンス速度と表示される速度が異なる場合があります。
- ・ 到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。
- ・ G + ジャイロシステム (⇒ P16) 作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。
※ただし別売オプション OBD2-BR1A「OBD II アダプター」接続時はアナウンスを行います。

基本操作

■ トンネル内 / トンネル出口オービス警報

※ トンネル出口オービス警報はトンネル手前での警報のみとなります。

	距 離	道路種	場所	カメラ位置	警報対象	速度 / 制限速度
トンネル手前	—	・高速道 ・一般道	・トンネル内 ・トンネル出口	—	ループコイル ループコイル式 オービスシステム	・走行速度アナウンス (※ 1) ・制限速度アナウンス (※ 1)
1km	1 キロ先	・高速道 ・一般道	トンネル内	—	LH システム H システム レーダー レーザ式オービス	・走行速度アナウンス (※ 1) ・制限速度アナウンス (※ 2)
500m	この先	・高速道 ・一般道	トンネル内	・左側 ・正面 ・右側	移動式小型オービス があります。	—

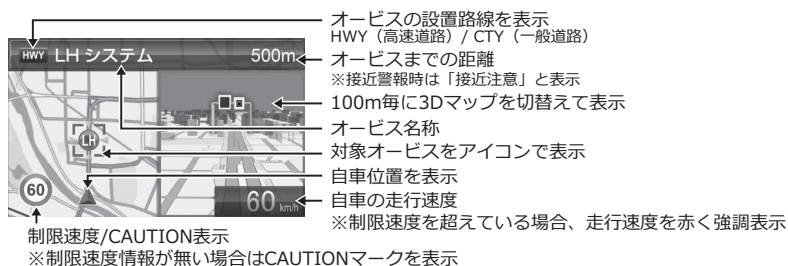
※ 1. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

- ・ 走行速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『時速は約〇〇キロです』とアナウンスします。
走行速度はアナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ・ 制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスします。

※ 2. 走行速度はオプション OBD II アダプター接続時のみアナウンスを行います。

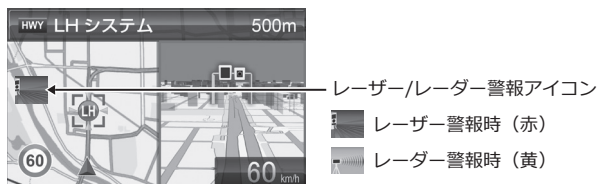
- ・ G + ジャイロシステム (⇒ P16) のみでは、自転車位置を完全に検出することができません。そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なったり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ 一般道のトンネル内オービス警報は、オプション OBD2-BR1A「OBD II アダプター」接続時のみトンネル内 1km、500m 手前の警報を行います。

オービス情報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



アドバイス

オービス警報時にレーザー / レーダーを受信した場合
アイコンを表示し、設定されている警報音でお知らせします。



基本操作

レーダー警報のしかた

- ・レーダー波を受信した場合、ASC 設定（⇒ P74）の受信感度と、取締機までの距離により下記表のように警報を行います。
- ・ステルス波は、至近距離で非常に強いレーダー波を照射するため、ASC 設定の内容に関わらず警報を行います。
- ・アラーム音は設定により変更することができます。（⇒ P37,75）

ステルス式の取締りや K バンドを使用した取締機の場合、至近距離でレーダー波を発射するため、受信できないことや警報が間に合わないことがあります。

レーダー式取締機までの距離						
受信レベル			LEVEL 1 ▶ LEVEL 2 ▶ LEVEL 3 ▶ LEVEL 4			
アラーム音	受信感度	LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。			
		HI				
		S-HI	アラーム音が鳴る			
		HYPER				

※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報、レーザー警報を優先します。

レーダー警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



レーザー警報のしかた

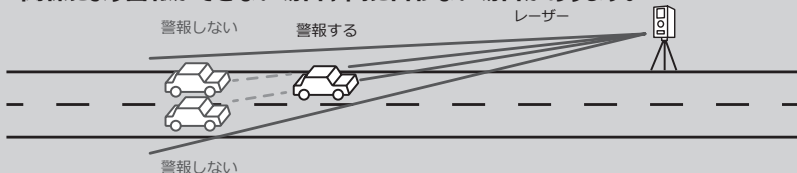
- ・レーザーを受信すると、画面表示とアラーム音またはアナウンスでお知らせします。
- ・アラーム音は設定により変更することができます。(⇒ P37,75)



レーザー警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



- ・取締機が使用するレーザーは指向性が強いので、走行状況や取締機との位置関係により警報ができない場合や間に合わない場合があります。

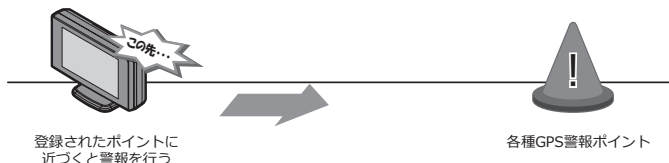


- ・本体背面のレーザー受信部と取締機の間に遮蔽物があるとレーザーを受信できないため、警報が行えません。またレーザー受信部は必ず進行方向に向けてください。進行方向以外に向けると正しく警報が行えない場合があります。
- ・一部の UV カットガラスや IR カットガラス装備車両では、レーザーが遮断されることにより、取締機のレーザーを受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- ・レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違う際やレーザーを使用した機器などの周辺、またはレーザー受信部に直接強い日差しが入射した場合、レーザー警報を行ったり、誤警報と判断して警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

基本操作

GPS 警報のしかた

- ・各種 GPS 警報ポイントに近づくと、画面表示とアナウンスでお知らせします。
- ・各 GPS 警報のアナウンス内容に関しては（⇒ P82 ～ 99）をご参照ください。



GPS 警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合



無線警報のしかた

- ・各種無線を受信すると、画面表示とアナウンスでお知らせします。
- ・各無線警報のアナウンス内容に関しては（⇒ P101 ～ 107）をご参照ください。



本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

無線警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合

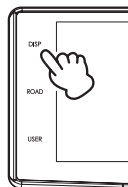


液晶表示の ON/OFF を切替える

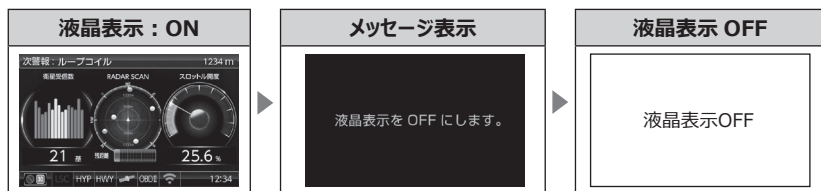
本体の【DISP】スイッチを**長押し**するごとに、液晶表示の ON/OFF を切替えることができます。

設定方法

1. 本体の【DISP】スイッチを**長押し**します。



2. 液晶表示の ON/OFF が切替わります。



便利な機能

※再度【DISP】スイッチを**長押し**すると、メッセージ表示後に液晶表示が ON になります。

アドバイス

- 液晶表示を OFF にしていても、警報時および操作時は画面表示が ON になります。
- 液晶表示 OFF 時に液晶画面をタッチすることで約 15 秒間画面表示されます。

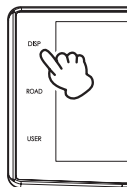
便利な機能

待機画面の表示パターンを切替える

待機画面の表示パターンを 11 種類（表示 OFF 含む）から選択することができます。

設定方法

1. 待機画面中に本体の【DISP】スイッチを短押しし、表示パターン切替え画面を表示します。



2. 切替えたい表示例の画像を選択します。



3. 待機画面表示に戻ります。

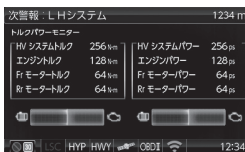
表示項目を切替えたい場合は、切替えたい情報表示エリアをタッチし、変更を行ってください。（⇒ P33）

アドバイス

- ・【VOL+】、【VOL-】長押しでも表示パターンを切り替えられます。
- ・【ユーザーフォト】を表示する時など、背景のみを表示したい場合は、表示 OFF に設定することをおすすめします。
- ・OBD2-BR1A「OBD II アダプター」（⇒ P119）を接続すると、エネルギーモニター画面 / トルクモニター画面 / ステータスモニター画面の表示も可能になります。※車種により対応していない場合があります。適合表をご確認ください。



エネルギーモニター画面



トルクモニター画面



ステータスモニター画面

待機画面の表示内容を選ぶ

下記手順で、各情報表示エリアの表示項目を変更できます。

例：レーダースキャン表示を今回燃費に変更するには・・・

1. 表示項目を変更したい情報エリアをタッチします。



2. カテゴリ選択画面で【燃費・燃料】をタッチします。



3. 【今回燃費】をタッチします。

【前ページ / 次ページ】をタッチすると表示項目を切替えます。



4. 待機画面表示に戻り、表示項目が変更されます。



アドバイス

- 表示項目は表示項目詳細（⇒ P128 ～ 133）を参考にして選択ください。
- OBD2-BR1A「OBD II アダプター」（⇒ P119）を接続すると表示できる項目が増えます。

- 表示パターンの種類によって一部項目は表示できない場合があります。
その場合は、表示項目選択時に無効音が出て表示項目が選択できません。

便利な機能

累積データを個別に初期化する

各種表示項目の値を個別に初期化します。

※『平均燃費』、『傾斜計』および表示項目のタイトルに『累積』が付いている項目が対象です。詳しくは、表示項目詳細（⇒ P128 ～ 133）をご確認ください。

手順

1. 待機画面表示中に、値を初期化する項目を選択します。



2. 表示項目カテゴリ選択画面の値を初期化するカテゴリを選択します。



3. 表示項目選択画面の値を初期化する項目を**長押し**します。



4. 値が初期化されます。



アドバイス

傾斜計は、出荷時には地面に対して水平・垂直の状態を 0°として表示を行なっているため、取付け場所によっては常に傾いた状態として表示されます。その場合は、上記手順にて値の初期化を行なってください。

オリジナルフォト設定（ユーザーフォト機能）

本製品の SD カード内に画像を保存することで、壁紙やオープニング画面として表示することができます。

※ オープニング画像は 1 枚、壁紙として表示できる画像は最大 3 枚です。複数の画像データを保存した場合、60 秒ごとに画像を切替えて表示します。

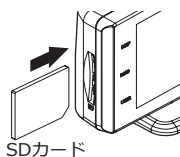
アドバイス

- ・複数の画像データを保存した場合は、ファイル名を昇順で並べた 1 ～ 3 番目の画像データが順番に表示されます
- ・ファイルの形式によっては表示できない場合があります。
- ・本機で表示できない画像を SD カード内に保存すると、黒画面が表示されたり、保存した全ての画像が表示されない場合があります。
- ・壁紙として白っぽい画像を設定する場合は【ON（黒背景あり）】、黒っぽい画像を設定する場合は【ON（黒背景なし）】に設定するとキレイに表示できます。

設定方法

⚠ SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

1. 本体の電源を OFF にし、SD カードを取り出します。（⇒ P17）
2. パソコンから SD カード内の指定のフォルダーに画像を保存します。
 - ・壁紙 『**userphoto**』 フォルダー
 - ・オープニング画像 … 『**opening**』 フォルダー
3. 本体の SD カードスロットに、SD カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。（⇒ P16、P17）
4. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示します。



便利な機能

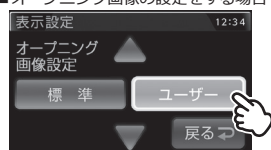
6. 【▲】【▼】を選択して変更する設定を開きます。

壁紙を変更する場合は、ユーザーフォト設定を【ON (黒背景あり)】または【ON (黒背景なし)】、オープニング画像を設定する場合は、オープニング画像設定を【ユーザー】に設定します。

■ユーザーフォト設定をする場合



■オープニング画像の設定をする場合



7. 【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。

8. 壁紙または起動時に保存した画像が表示されます。

※表示できない画像を壁紙として設定した場合は黒画像が表示されます。



表示できるファイル仕様

ファイル名称	32 文字 / 半角英数字、"- " (ハイフン)、"_ " (アンダースコア)
対応ファイル形式 / 拡張子	JPEG ファイル /.jpg
最大解像度	800 × 480 (液晶サイズ 400 × 240 を超える場合は縮小して表示します)
最大ファイルサイズ	1MB

オリジナルサウンド設定（ユーザーサウンド機能）

本製品の SD カード内に、弊社サウンドデータ変換ツール（ユーザーサウンドクリエイターソフト）を使用して変換した音楽データを保存することで、レーダー警報、レーザー警報およびオービス接近警報時のアラーム音やオープニング音として設定することができます。

👉 アドバイス

- ・サウンドデータ変換ツールを使用せずに直接音楽データを保存した場合や、変換した後のファイル名を変更した場合、または音楽データが無い状態で設定を【ユーザー】に設定した場合は、各種アラーム音は BZ1、オープニング音はデフォルトとなります。
- ・設定できる音楽データの長さは、アラーム音が最長 30 秒、オープニング音は最長 10 秒です。

設定方法

⚠ SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

1. 弊社ホームページ (https://www.blitz.co.jp/products/tb_laser/laser_top.html) からサウンドデータ変換ツールをダウンロードし、オリジナルサウンド（ユーザーサウンド）として設定したい音楽データを変換します。

※詳しい使用方法是ホームページの案内をご確認ください。

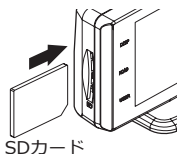


2. 本体の電源を OFF にし、SD カードを取り出します。（⇒ P17）

3. 変換した音楽データを SD カード内の指定のフォルダーに保存します。

- ・アラーム音として設定する場合 …… 『**usersound**』 フォルダー
- ・オープニング音として設定する場合 …… 『**opening**』 フォルダー

4. 本体の SD カードスロットに、SD カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。（⇒ P16、P17）



5. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示します。



便利な機能

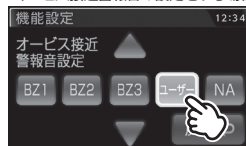
6. 【機能設定】を選択します。



7. 【▲】【▼】を選択して変更する設定を開き、
【ユーザー】を選択します。

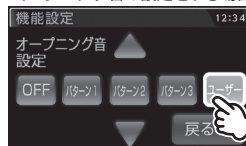
- ・各種アラーム音…『オービス接近警報音設定』
『レーダー(Xバンド)警報音設定』
『レーダー(Kバンド)警報音設定』
『レーザー警報音設定』

■ オービス接近警報音の設定をする場合



- ・オープニング音……『オープニング音設定』

■ オープニング音の設定をする場合



8. 【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。





ユーザーポイントを登録する

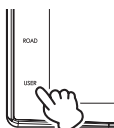
未登録、または新たに設置されたオービスポイントを中心に 100 件まで登録することができます。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法

- ① 各種警報をしていない状態で本体の【USER】スイッチを短押する



- ② ポップアップ画面で【ユーザーポイント】をタッチする



- ③ 「チャーン」ユーザーポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



便利な機能

登録時の走行エリアの設定	警報条件
オールモード	一般 / 高速道共通のポイントとして登録し、オール / ハイウェイ / シティーモード設定時に警報します。
シティーモード	一般道路上のポイントとして登録し、オール / シティーモード設定時に警報します。
ハイウェイモード	高速道路上のポイントとして登録し、オール / ハイウェイモード設定時に警報します。

解除方法

ユーザーポイントの削除 (⇒ P40)、または登録したポイントの警報中に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、ユーザーポイントは登録できません。

- ・ 各種警報時
- ・ 衛星未受信時
- ・ 一度登録した場所 (登録場所から半径約 200m) に再度登録しようとした場合
- ・ ユーザーポイントの登録件数が 100 件登録済み

便利な機能

ユーザーポイントの編集

登録したユーザーポイントの編集および削除を行うことができます。

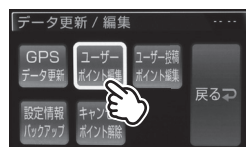
ユーザーポイント編集

1. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示します。

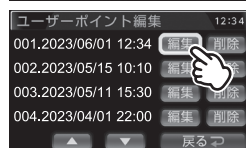
2. 【データ更新 / 編集】をタッチします。



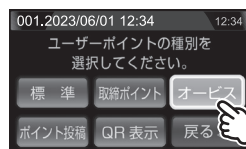
3. 【ユーザーポイント編集】をタッチします。



4. 編集したいポイントの【編集】をタッチします。



5. 【標準】 / 【取締ポイント】 / 【オービス】から選択します。



- [標準]通常のユーザーポイントとして警報します。
- [取締ポイント]ユーザーポイント [取締] として警報します。
- [オービス]ユーザーポイント [オービス] として警報します。

ユーザーポイント削除

上記ユーザーポイント編集方法の手順 1 ～ 3 を行い、削除したいポイントの【削除】をタッチすることで、登録したユーザーポイントを削除することができます。

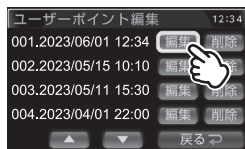
ユーザーポイントを投稿する ※オプション

登録したユーザーポイントをユーザー投稿ポイントとして投稿することができます。

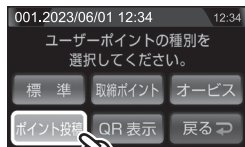
※ ユーザーポイントの投稿に成功した場合、登録されているユーザーポイントは削除されます。

※ 本機能を使用するためには、別売オプションの BWS16-TL313R「無線 LAN 内蔵 SDHC カード」が必要です。

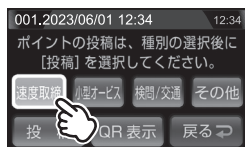
1. ユーザーポイント編集画面から、投稿したいポイントの【編集】をタッチします。



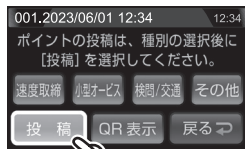
2. 【ポイント投稿】をタッチします。



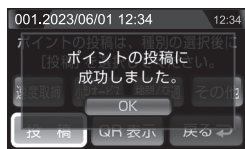
3. 種別を [速度取締]/[小型オービス]/
[検問 / 交通]/[その他] から選択します。



4. 【投稿】をタッチします。



5. 確認画面で【実行】をタッチして
「ポイントの投稿に成功しました」画面が
表示されれば投稿完了です。



便利な機能

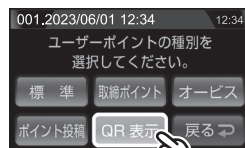
ユーザーポイントの場所を確認する

QR 表示を短押しし、表示された QR コードをスマートフォン等で読み取ることで、ユーザーポイント周辺のマップを表示することができます。

1. ユーザーポイント編集画面から、登録した場所を確認したいポイントの【編集】をタッチします。



2. 【QR 表示】をタッチします。



3. 表示された QR コードをスマートフォンなどで読み取ると、ユーザーポイントを登録した場所を地図で確認することができます。



ユーザー警報ポイントシェア（ユーザー投稿ポイント機能）※オプション

ユーザー警報ポイント（取締情報）を投稿することで、本システム搭載製品を使用しているユーザー間で投稿された情報を共有することができます。

※ 本機能を使用するためには、別売オプションの BWSD16-TL313R「無線 LAN 内蔵 SDHC カード」が必要です。

警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

アカウントの登録

投稿を行うには、アカウント登録が必要です。

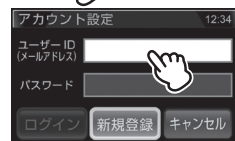
右記 QR コードまたは、弊社 HP のアカウント登録ページから登録を行なってください。

URL : https://www.blitz.co.jp/tb_laser/usershare/regist/



アカウントの設定

1. メインメニューを開き、【無線 LAN 設定】から【アカウント設定】を選択します。
2. アカウントの登録で登録したメールアドレス、パスワードを入力し、ログインすることでポイントの投稿を行えるようになります。



アドバイス

アカウントにログインができない場合

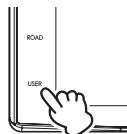
下記の場合、アカウントにログインできません。

- ・アカウント未登録時
- ・ユーザー ID やパスワードが間違っているとき
- ・ネットワーク未接続時
- ・お買い上げ後やオールリセット後、一度も衛星を受信していないとき

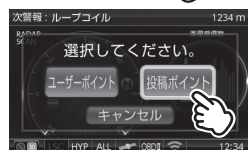
便利な機能

ポイントの投稿

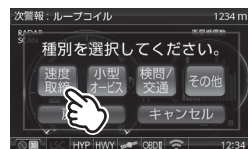
1. ポイントを投稿したい地点で、
本体の【USER】スイッチを短押しします。



2. 【投稿ポイント】をタッチします。



3. 【速度取締】、【小型オービス】、【検問 / 交通】、
【その他】から種別を選択します。



4. 「ポイントの投稿に成功しました」画面が
表示されれば投稿完了です。



アドバイス

投稿ができない場合

下記の場合、ポイントは投稿できません。

- ・衛星未受信時
- ・各種警報時
- ・アカウント未登録時
- ・付近に他の投稿ポイントがある場合
- ・ネットワーク未接続時 ※
- ・種別選択画面で 10 秒以上経過し、投稿に至らなかった場合 ※

※ この場合はポイントの情報が保存されますので、ユーザー投稿ポイント編集 (⇒ P45) でポイントの編集と投稿を行うことができます。

投稿ポイントの編集

- ・投稿が完了しなかった場合の投稿ポイントを編集して投稿できます。
 - ・最大 8 件まで保存することができます。
- ※ 8 件を超えて登録された場合、古いポイントから上書きして保存されます。

1. 待機画面を**長押し**して、メインメニュー画面を表示します。

2. 【データ更新 / 編集】をタッチします。

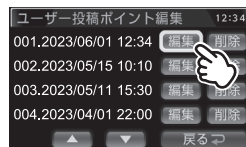


3. 【ユーザー投稿ポイント編集】をタッチします。

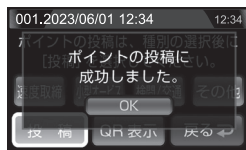
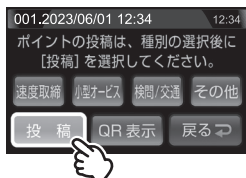


便利な機能

4. 【編集】をタッチします。



5. 種別を選択後、【投稿】をタッチすることで投稿できます。



便利な機能

警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

⚠ 警告

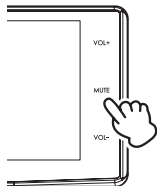
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

一時的にキャンセルする（ミュート）

① 各種警報中に



② 本体の【MUTE】スイッチを短押する



③ 「ピッ」とブザー音が鳴り、ミュートアイコンが表示されます。

ミュートアイコン



解除方法

ミュート中に再度上記操作を行うことで、ミュート状態は解除されます。

👉 アドバイス

- ・ミュートアイコンが表示されている間は、警報音 / アナウンスによる警報を行いません。
- ・下記の場合もミュートアイコンが表示されます。

誤 警 報 キャンセルエリア内 (⇒ P99)		GPS ポイントのキャンセル地点 (⇒ P49)	
LSC 機能が作動中 (⇒ P73)		ASC 機能が作動中 (⇒ P74)	



誤警報地点を登録する

- ・取締り以外に使用されるレーダー波やレーザーを受信する場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 300m 内を警報対象から外すことができます。
- ・最大登録件数はレーダーキャンセルポイントが 200 件、レーザーキャンセルポイントが 100 件です。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

■レーダーキャンセルポイントを登録する場合

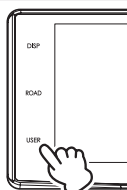
登録方法

便利な機能

①レーダー警報中に



②本体の【USER】スイッチを短押する



③「チャリーン♪ レーダーキャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



解除方法

- ・メインメニュー画面を表示させ、【データ更新 / 編集】→【キャンセルポイント解除】→【レーダー / レーザーキャンセル解除】を選択、確認画面で【実行】を選択すると、登録したレーダー / レーザーキャンセルポイントを全て解除できます。
- ・レーダー本体をオールリセットすることで、登録が解除できます。ただし、その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。(⇒ P142)

👉 アドバイス

登録ができない場合

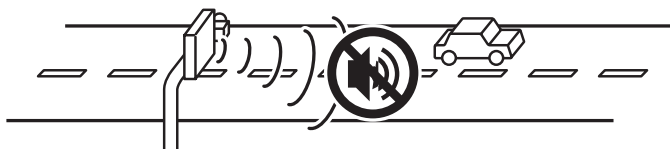
下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。

- ・衛星未受信時
- ・ポイント登録件数がレーダーは 200 件、レーザーは 100 件登録済みの場合



対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする

- ・対向車線オービスキャンセルの設定を ON にしていると、対向車線のレーダー式オービス、H システムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し、警報を行いません。
- ・設定で ON/OFF を切替えることができます。(⇒ P100)



⚠ 注意

キャンセル中はすべてのレーダー警報を行いません。キャンセル中の走行には十分ご注意ください。



GPS ポイントをキャンセル登録する

- ・お買い上げ時から GPS データに登録してあるオービスポイントや N システムポイント等をキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を 1 地点単位で消音します。
 - ・最大登録件数は 50 件です。
 - ・同時にレーダー波もキャンセルされます。
- ※逆走、ゾーン 30、駐車監視エリア、踏切一時停止、白バイ重点警戒エリアはキャンセル登録できません。
- ※ GPS データを更新すると、GPS キャンセルポイントはすべて解除されます。

⚠ 警告

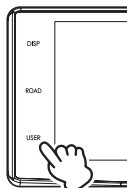
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法

① GPS 警報中に



② 本体の【USER】スイッチを短押する



③ 「チャラン」警報 キャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば 登録完了です。



便利な機能

解除方法

- ・登録地点を走行中（ミュートアイコン表示中）に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。
- ・メインメニュー画面を表示させ、【データ更新 / 編集】→【キャンセルポイント解除】→【警報キャンセル解除】を選択、確認画面で【実行】を選択すると、登録した GPS キャンセルポイントを全て解除できます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

- 下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。
- ・衛星未受信時
 - ・ポイント登録件数が 50 件登録済みの場合

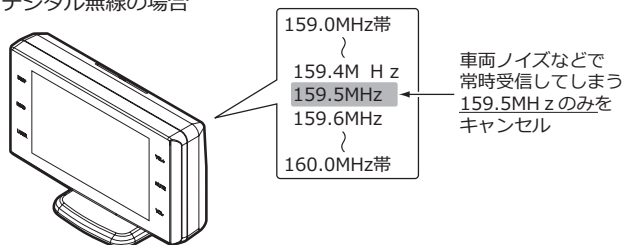
便利な機能

無線警報をキャンセル登録する（パスメモリ）

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。

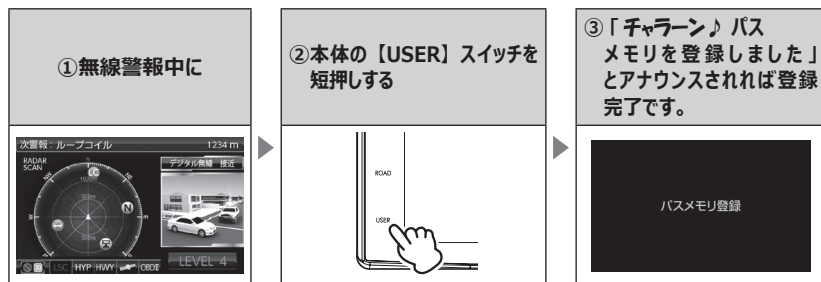
※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線はキャンセル登録できません。

（例）デジタル無線の場合



※キャンセルした159.5MHz以外の159.0～159.4MHz、159.6～160MHzを受信するとキャンセルされずに警報を行います。

- ・無線設定（⇒ P64）で OFF に設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。



解除方法

- ・メインメニュー画面を表示させ、【データ更新 / 編集】→【キャンセルポイント解除】→【パスメモリ解除】を選択、確認画面で【実行】を選択すると、登録したパスメモリを全て解除できます。
- ・レーダー本体をオールリセットすることで、登録が解除できます。ただし、その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。（⇒ P142）

👉 アドバイス

登録ができない場合

カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は登録できません。

走行エリアを選ぶ（ロードセレクト機能）

- ・ 警報対象の走行エリアを ALL / CTY / HWY / AUTO から選択することができます。
- ・ お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
- ・ 下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定を行ってください。

走行エリア設定		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
ALL	オールモード	ALL	一般道路／高速道路	—
CTY	シティーモード	CTY	一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード	HWY	高速道路のみ	5km/h 以下
AUTO	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える		—

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS データを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。

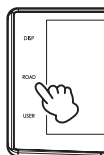
そのため、下記のような場合など実際の走行道路と設定が異なる場合は、GPS 警報を行わないことがあります。

- ・ 高速道路走行中に渋滞などにより低速走行をしている場合。
- ・ 高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・ 一般道路と高速道路が並行している場合。

👉 アドバイス

待機画面表示状態で本体の【ROAD】スイッチを短押しすると、現在の走行エリアをアナウンスします。

アナウンスから 5 秒以内に再度スイッチを短押しすることで走行エリアを変更することができます。



便利な機能

GPS データを更新する

本製品の GPS データは最新バージョンに更新できます。

※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

パソコンを使用してデータをダウンロードする

◆必要な物

- ・パソコン（対応 OS : Windows11 / 10 / 8.1）
- ・SD カードリーダー / ライター

◆更新方法

方法①データダウンロードソフトを使用する

弊社ホームページ (https://www.blitz.co.jp/products/tb_laser/laser_top.html) ヘアクセスし『データダウンロードソフト』をインストールして SD カードにデータをダウンロードしてください。



方法② SD カードに直接書き込む

『データダウンロードソフト』をインストールできない、または動作しない場合は、弊社ホームページよりデータをダウンロードし、SD カードにデータを直接書き込んでください。

無線 LAN に接続してデータをダウンロードする

自宅やスマートフォンのテザリングなど、インターネットにアクセスできるネットワークに本体を接続（⇒ P113）することで、直接データを取得することができます。



◆必要な物

- ・無線 LAN 内蔵 SDHC カード（別売オプション：BWSD16-TL313R）
- ・無線 LAN アクセスポイント、またはテザリング可能なスマートフォンなど



アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、ブリッツサポートセンターまでお問い合わせください。

製品についてのご相談及びお問い合わせについて

<https://www.blitz.co.jp/>

□連絡先
□住 所
□TEL

株式会社ブリッツ サポートセンター
東京都西東京市新町4-7-6
0422-60-2277

レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データをダウンロードした SD カードをレーダー本体に読み込ませることで、GPS データの更新ができます。

 SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

操作方法

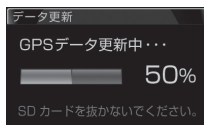
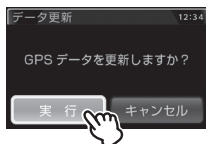
1. 本体の SD カードスロットに SD カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。
(⇒ P16、P17)



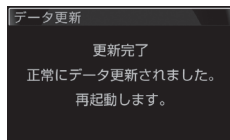
2. 現在の GPS データの情報が表示されるので、【次へ】をタッチします。



3. 確認画面で【実行】をタッチすると、データ更新が開始されます。



4. 更新が完了すると自動的に再起動します。
レーダー本体が正常に起動したら、データ更新は完了です。



アドバイス

手順 3. でキャンセルした場合は、待機画面表示中に待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示させ、【データ更新 / 編集】→【GPS データ更新】を選択することで現在の GPS データの情報（手順 2. の画面）を表示することができます。

便利な機能

エラー画面一覧

表示画面	エラー内容	対処方法
	アップデートに失敗するとエラーメッセージが表示され、正常にアップデートされるまで本製品は再起動後もデータ更新画面から切り替わりません。	再起動後、GPS データのアップデートを行ってください。
	電源起動時に、「GPS データの異常を検出しました。データ更新を行ってください。」とエラーメッセージが表示される。	エラー画面の後に、GPS データ情報画面が表示されますので、再度 GPS データのアップデートを行ってください。
	「SD カード内に有効な GPS データが存在しません。」とエラーメッセージが表示される。	再度、パソコンから GPS データを SD カードにコピーしてください。
	「SD カードが挿入されていません。」とエラーメッセージが表示される。	SD カードの挿入を確認してください。

⚠ 注意

- SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源を OFF にしてください。
- SD カードを無理に抜き差しすると、SD カードやレーダー本体が破損することがあります。
- SD カード以外のものを挿入しないでください。レーダー本体が破損することがあります。
- アップデート中は、SD カードを抜いたり、電源スイッチを切ったりしないでください。SD カードやレーダー本体が破損することがあります。ただし、アップデートが開始されなかったり、途中で停止した場合は再起動を行い、再度アップデートを行ってください。

緯度経度・設定ヘルプ機能を表示する

- ・緯度経度、設定ヘルプ機能を表示することができます。
- ・緯度経度→設定ヘルプ機能→緯度経度の順に情報が確認できます。
- ・設定ヘルプ機能は本取扱説明書 PDF データダウンロードページの QR コードが表示されます。
- ・衛星未受信時は設定ヘルプ機能のみ表示されます。



警告

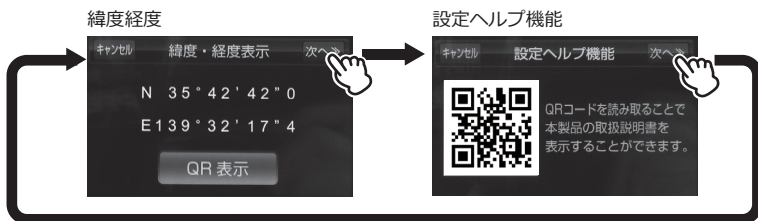
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

操作方法

1. 待機画面の次警報予測表示部をタッチします。



2. 画面右上の「次へ」をタッチすることで順に表示が切替わります。



アドバイス

- ・待機画面に戻るには、画面左上の「キャンセル」をタッチしてください。
- ・各画面表示中は警報を行いません。
- ・各画面表示中は設定を変更することはできません。設定を変更したい場合は、表示を待機画面に戻してから変更を行なってください。

便利な機能

フルオート設定

GPS 警報および無線警報を、4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。フルオート機能は速度や加減速 G を使用した独自のアルゴリズムで必要なときに必要な警報だけを提供します。

設定方法

1. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示し、**【機能設定】**をタッチします。



2. **【フルオート設定】**を表示させます。
【オート1】 **【オート2】** **【オールオン】**
【マニュアル】の中から選択します。



3. **【戻る】**を**長押し**して待機画面に戻ります。

- ・ **【戻る】**をタッチすると一つ前の画面に戻ります。
- ・ 続けて別項目を設定することもできます。



- ・ **【オート1】** 速度取締に特化した警報を行い最小限の警報で使いたい方におすすめ
- ・ **【オート2】** オート1 より多くの警報で使いたい方におすすめ
- ・ **【オールオン】** すべての機能を使いたい方におすすめ
- ・ **【マニュアル】** お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

アドバイス

- ・ フルオート設定は、お買い上げ時の初期状態は**【マニュアル】**に設定されています。
- ・ フルオート設定を**【オート1】** / **【オート2】** / **【オールオン】** 設定時は GPS 警報 / レーザー警報 / 無線警報を個別に設定変更することができません。**【マニュアル】**に変更することで個別の警報設定を行うことができます。

設定内容一覧

	機 能	オート 1 モード	オート 2 モード	オールオン モード	マニュアル モード	
GPS 警報設定	W オービス	速度取締に特 化した警報を 行います。 最小限の警報 でいたい方は こちらのモー ドでご利用く ださい。 ※個別の警報 設定を変更す ることはでき ません。 ※個別の警報 設定を変更す ることはでき ません。	オート 1 より多 くの警報で使 いたい方はこ ちらのモー ドでご利用く ださい。 ※個別の警報 設定を変更す ることはでき ません。	距離：500m	設定内容を任 意で変更でき ます。	
	速度監視路線			距離：3km		
	オービス警報 / 小型オービス					
	取締ポイント					
	レーダー / レーザー取締共有ポイント					
	白バイ警戒エリア / 速度警戒ポイント					
	ゾーン 30					
	信号無視取締機ポイント					
	過積載取締機ポイント					
	駐車監視エリア					
	警察署エリア					
	交番エリア					
	高速道路交通警察隊エリア					
	事故ポイント					
	ヒヤリハット地点					
	N システム					
	逆走お知らせ (SA/PA/HO、IC/JCT)					
	SA/PA/HO					
	道の駅 / 海の駅ポイント					
	ハイウェイラジオ受信エリア					
	急カーブポイント					
	トンネルポイント					
	分岐合流ポイント					
県境ポイント						
消防署エリア						
スクールエリア						
逆走お知らせ (都市高速出口)						
踏切一時停止ポイント						
冠水エリア						
ラウンドアバウト						
無線 警報設定	カーロケ			HIGH		
	350.1MHz					
	デジタル					
	取締特小					
	署活系					
	ワイド					
	警察 / 消防ヘリテレ					
	レッカー					
	新救急 / 消防					
	高速管理車両					
	警察活動					
	警備					
	タクシー					
	パトロールエリア設定					
				ON		

便利な機能

設定

設定方法

下記手順で、各種設定の変更ができます。

※ 約 30 秒間操作を行わないと、自動的に待機画面に戻ります。(それまで変更した設定内容は保存されます)

例：N システムの設定を【OFF】に設定変更するには・・・

※「フルオート設定」が【マニュアル】時のみ可能です。

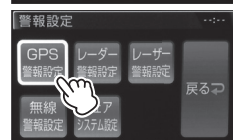
1. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示します。



2. 【警報設定】をタッチします。



3. 【GPS 警報設定】をタッチします。



4. 【▲】【▼】をタッチし、【N システム設定】を表示します。



5. 【OFF】をタッチします。

・ 現在の設定表示、内容が選択した状態に変更されていれば設定完了です。



6. 【戻る】を**長押し**して待機画面に戻ります。

・ 【戻る】をタッチすると一つ前の画面に戻ります。
・ 続けて別項目を設定することもできます。



設定内容一覧

メインメニュー

待機画面



待機画面を長押し

メインメニュー



設定	内容	参照ページ
表示設定	各種表示の設定を行います。	⇒ P65
機能設定	各種機能の設定を行います。	⇒ P71
警報設定	各種警報の設定を行います。	
	GPS 警報設定 ※ 1	⇒ P82
	レーダー警報設定	⇒ P100
	レーザー警報設定 ※ 1	⇒ P101
	無線警報設定 ※ 1	⇒ P101
	シェアシステム設定 ※ 2	⇒ P108
OBD II 設定	OBD II の設定を行います。	⇒ P119
データ更新 / 編集	データの更新や編集を行います。	
	GPS データ更新	⇒ P52
	ユーザーポイント編集	⇒ P40
	ユーザー投稿ポイント編集	⇒ P45
	設定情報バックアップ	⇒ P140
	キャンセルポイント解除	⇒ P47 ～ P50
外部入力機器設定	本製品では使用しません。	—
無線 LAN 設定	無線 LAN の設定を行います ※ 2	⇒ P112

※ 1 「フルオート設定」が【マニュアル】時のみ設定が可能です。

※ 2 別売オプション BWSD16-TL313R「無線 LAN 内蔵 SDHC カード」を使用時に設定が可能です。

設 定

表内の【太字】は初期設定です。

表示設定一覧

設定項目	内容
オービス警報表示設定 (⇒ P65)	【ナビゲーションスコープ】 / スマート / イラスト
その他警報表示設定 (⇒ P67)	【スタンダード】 / シンプル / スマート / イラスト
次警報予測表示設定 (⇒ P68)	OFF / 【ON】
警報時 LED 表示設定 (⇒ P69)	OFF / 速度連動 / 【警報連動】
警報連動点灯パターン設定 (⇒ P68)	【パターン 1】 / パターン 2 / パターン 3
待機時 LED 表示設定 (⇒ P69)	OFF / 【速度連動】 / 点灯色固定
待機時 LED 点灯色設定 (⇒ P68)	【ブルー】 / レッド / オレンジ / ホワイト / グリーン
ユーザーフォト設定 (⇒ P35,70)	【OFF】 / ON (黒背景あり) / ON (黒背景なし)
オープニング画像設定 (⇒ P35,70)	【標準】 / ユーザー
ディマー設定 (⇒ P70)	OFF / 照度センサー / 時間 / 【AUTO】
明るさ (昼間) 設定 (⇒ P70)	1 / 2 / 【3】 / 4
明るさ (夜間) 設定 (⇒ P70)	1 / 2 / 【3】 / 4

機能設定一覧

設定項目	内容
フルオート設定 (⇒ P56)	オート1 / オート2 / オールオン / 【マニュアル】
ロードセレクト設定 (⇒ P51)	CTY / HWY / ALL / 【AUTO】
オービス接近警報設定 (⇒ P72)	【固定】 / 速度連動
セーフティドライブサポート設定 (⇒ P73)	【OFF】 / 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感
ASC 設定 (⇒ P74)	LO / HI / S-HI / HYP / 【AT】
LSC 設定 (⇒ P73)	OFF / 【ON】 / ALL ON
オートボリュームダウン設定 (⇒ P75)	OFF / 【ON】
エフェクト設定 (⇒ P76)	【OFF】 / エフェクト1 / エフェクト2
オービス接近警報音設定 (⇒ P75)	【BZ1】 / BZ2 / BZ3 / ユーザー / NA
レーダー (Xバンド) 警報音設定 (⇒ P75)	【BZ1】 / BZ2 / BZ3 / ユーザー / NA
レーダー (Kバンド) 警報音設定 (⇒ P75)	BZ1 / 【BZ2】 / BZ3 / ユーザー / NA
レーザー警報音設定 (⇒ P75)	【BZ1】 / BZ2 / BZ3 / ユーザー / NA
SA/PA/HO 案内設定 (⇒ P75)	【OFF】 / GS / EV
オープニング音設定 (⇒ P77)	OFF / 【パターン1】 / パターン2 / パターン3 / ユーザー
操作音設定 (⇒ P78)	OFF / 【ON】
お知らせ設定 (⇒ P78)	【OFF】 / ON
時報設定 (⇒ P77)	【ボイス + チャイム】 / ボイス / チャイム / OFF
アナウンス設定 (⇒ P77)	男性 / 【女性1】 / 女性2
セーフモード設定 (⇒ P79)	OFF / 【ON】
車両総重量設定 (⇒ P80)	軽自 / 【小型】 / 中型 / 大型 / 入力
表示速度補正設定 (⇒ P81)	【OFF】 / -10% / -5% / +5% / +10%
タイヤ空気圧低下お知らせ設定 (⇒ P81)	【OFF】 / ON

設 定

警報設定一覧（GPS 警報） ※「フルオート設定」が【マニュアル】の時に変更可能です

設定項目	内容
オービス警報設定（⇒ P82）※ 1	OFF / 【ON】
可搬式 / 半可搬式小型オービス設定（⇒ P82）	OFF / 【ON】
W オービス設定（⇒ P83）	OFF / 【500m】 / 1km / 1.5km
速度監視路線設定（⇒ P84）	【OFF】 / 3km / 4km / 5km
取締ポイント設定（⇒ P85）	OFF / 【ON】 / サイレント
速度警戒ポイント設定（⇒ P86）	OFF / 【ON】 / サイレント
信号無視取締機ポイント設定（⇒ P87）	OFF / 【ON】 / サイレント
過積載取締機ポイント設定（⇒ P87）	OFF / 【ON】 / サイレント
白バイ警戒エリア設定（⇒ P88）	OFF / 【ON】 / サイレント
警察署エリア設定（⇒ P88）	OFF / 【ON】 / サイレント
交番エリア設定（⇒ P89）	OFF / 【ON】 / サイレント
高速道路交通警察隊エリア設定（⇒ P89）	OFF / 【ON】 / サイレント
事故ポイント設定（⇒ P89）	OFF / 【ON】 / サイレント
ヒヤリハット地点設定（⇒ P90）	OFF / 【ON】 / サイレント
急カーブ設定（⇒ P91）	OFF / 【ON】 / サイレント
トンネルポイント設定（⇒ P91）	OFF / 【ON】 / サイレント
逆走お知らせ設定（⇒ P92）	OFF / 【ON】 / サイレント
N システム設定（⇒ P93）	OFF / 【ON】 / サイレント
ハイウェイラジオ受信エリア設定（⇒ P93）	OFF / 【ON】 / サイレント
SA/PA/HO 設定（⇒ P94）	OFF / 【ON】 / サイレント
道の駅 / 海の駅設定（⇒ P95）	OFF / 【ON】 / サイレント
県境設定（⇒ P95）	OFF / 【ON】 / サイレント
分岐 / 合流設定（⇒ P96）	OFF / 【ON】 / サイレント
駐車監視エリア設定（⇒ P96）	OFF / 【ON】 / サイレント
ゾーン 30 設定（⇒ P97）	OFF / 【ON】 / サイレント
スクールエリア（高校）設定（⇒ P98）	OFF / 【ON】 / サイレント
スクールエリア（中学校）設定（⇒ P98）	OFF / 【ON】 / サイレント
スクールエリア（小学校）設定（⇒ P98）	OFF / 【ON】 / サイレント

設定項目	内容
スクールエリア（幼 / 保）設定（⇒ P98）	OFF / 【ON】 / サイレント
消防署エリア設定（⇒ P98）	OFF / 【ON】 / サイレント
踏切一時停止ポイント設定（⇒ P98）	OFF / 【ON】 / サイレント
冠水エリア設定（⇒ P99）	OFF / 【ON】 / サイレント
ラウンドアバウト設定（⇒ P99）	OFF / 【ON】 / サイレント
誤警報キャンセルエリア設定（⇒ P99）	OFF / 【ON】

※「サイレント」は画面表示のみで音声アナウンスは行いません。

※ 1 OFF 選択時にダイアログ表示を行います。

警報設定一覧（レーダー警報）

設定項目	内容
X バンド受信設定（⇒ P100）※ 2	OFF / LOW / 【HIGH】
K バンド受信設定（⇒ P100）※ 2	OFF / LOW / 【HIGH】
MSSS 受信設定（⇒ P100）	LOW / 【HIGH】
対向車線オービスキャンセル設定（⇒ P100）	OFF / 【ON】

※ 2 OFF 選択時にダイアログ表示を行います。

警報設定一覧（レーザー警報） ※「フルオート設定」が【マニュアル】の時に変更可能です

設定項目	内容
レーザー警報設定（⇒ P101）※ 3	OFF / 【ON】

※ 3 OFF 選択時にダイアログ表示を行います。

設定

警報設定一覧（無線警報） ※「フルオート設定」が【マニュアル】の時に変更可能です

設定項目	内容
カーロケ無線設定（⇒ P102）	OFF / LOW / 【HIGH】
350.1MHz 無線設定（⇒ P103）	OFF / LOW / 【HIGH】
デジタル無線設定（⇒ P103）	OFF / LOW / 【HIGH】
署活系無線設定（⇒ P103）	OFF / LOW / 【HIGH】
ワイド無線設定（⇒ P104）	OFF / LOW / 【HIGH】
取締特小無線設定（⇒ P104）	OFF / LOW / 【HIGH】
警察活動無線設定（⇒ P104）	OFF / LOW / 【HIGH】
警察ヘリテレ無線設定（⇒ P105）	OFF / LOW / 【HIGH】
パトロールエリア設定（⇒ P105）	OFF / 【ON】
新救急無線設定（⇒ P106）	OFF / LOW / 【HIGH】
消防ヘリテレ無線設定（⇒ P105）	OFF / LOW / 【HIGH】
消防無線設定（⇒ P106）	OFF / LOW / 【HIGH】
レッカー無線設定（⇒ P106）	OFF / LOW / 【HIGH】
高速管理車両無線設定（⇒ P107）	OFF / LOW / 【HIGH】
警備無線設定（⇒ P107）	OFF / LOW / 【HIGH】
タクシー無線設定（⇒ P107）	OFF / LOW / 【HIGH】

警報設定一覧（シェアシステム） ※

設定項目	内容
レーダー取締共有システム設定（⇒ P108）	【OFF】 / ON
レーダー取締共有取得時間設定（⇒ P109） ※ 4	15 分 / 【30 分】 / 1 時間 / 2 時間
レーダー取締共有取得範囲設定（⇒ P109） ※ 4	【100km】 / 150km / 200km
レーザー取締共有システム設定（⇒ P110）	【OFF】 / ON
レーザー取締共有有効期間設定（⇒ P111） ※ 5	24 時間 / 【1 週間】 / 1 ヶ月 / ALL
レーザー取締共有取得時間設定（⇒ P111） ※ 5	15 分 / 【30 分】 / 1 時間 / 2 時間
レーザー取締共有取得範囲設定（⇒ P111） ※ 5	【100km】 / 150km / 200km

※別売オプション BWSDD16-TL313R「無線 LAN 内蔵 SDHC カード」挿入時のみ設定可能です。

※ 4 レーダー取締共有システム設定が ON 時のみ設定可能です。

※ 5 レーザー取締共有システム設定が ON 時のみ設定可能です。

表示設定

オービス警報表示設定

メインメニュー

表示設定

オービス警報表示設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・オービス警報画面を ナビゲーションスコープ / スマート / イラスト から選択できます。
- ・お買い上げ時は、【ナビゲーションスコープ】に設定されています。

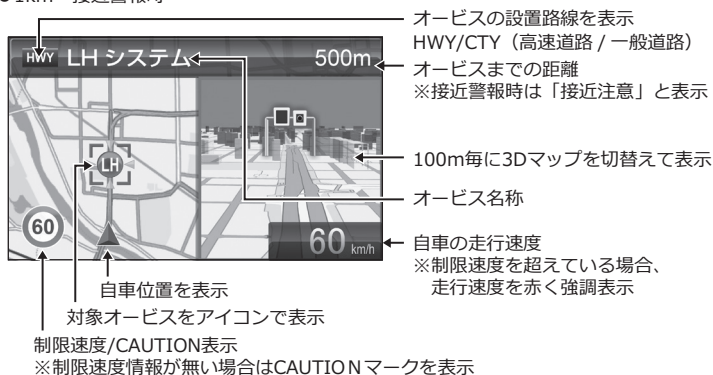
■ ナビゲーションスコープ表示

オービス（GPS）警報時に実際の地図を表示して対象オービスと自車位置をわかりやすく表示します。

● 2km警報（高速道路のみ）



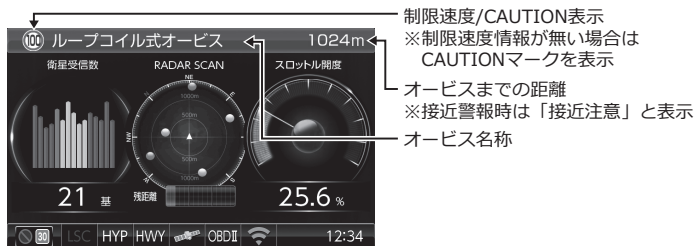
● 1km～接近警報時



設定

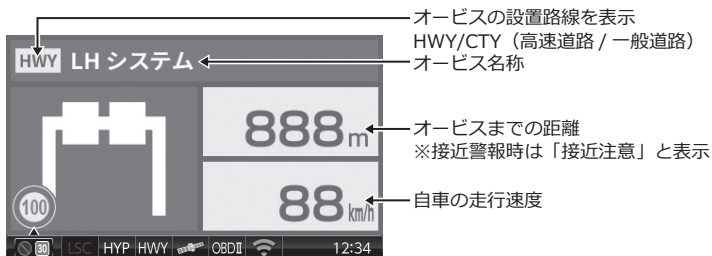
■ スマート表示

次警報予測表示エリアにオービス警報を表示します。



■ イラスト表示

全画面でオービス警報をわかりやすく表示します。



制限速度/CAUTION表示

※制限速度情報が無い場合はCAUTIONマークを表示

その他警報表示設定

メインメニュー

表示設定

その他警報表示設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・オービス警報以外の警報画面を スタンダード / シンプル / スマート / イラストから選択できます。
- ・お買い上げ時は、【スタンダード】に設定されています。

設定	内容	表示画面
スタンダード表示	警報内容を 3D でグラフィカルに表示します。	
シンプル表示	警報内容をワイヤフレームでシンプルに表示します。	
スマート表示	警報内容を次警報表示エリアに表示します。	
イラスト表示	警報内容を全画面でわかりやすく表示します。	

設定

設定

次警報予測表示設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

次警報予測表示設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・待機画面表示中の次警報予測表示を ON/OFF から選択できます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。
- ・【OFF】に設定すると、待機状態の次警報予測表示エリアは常にカレンダーを表示します。
(⇒ P20)

警報連動点灯パターン設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

警報連動点灯パターン設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・警報時 LED 表示設定 (⇒ P69) が【警報連動】に設定されている時の LED 点灯パターンを 3 パターンから選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【パターン 1】に設定されています。

待機時 LED 点灯色設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

待機時 LED 点灯色設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・待機時の LED の点灯色をそれぞれブルー / レッド / オレンジ / ホワイト / グリーンから選択できます。
- ・お買い上げ時は、【ブルー】に設定されています。



アドバイス

待機時 LED 表示設定 (⇒ P69) を【点灯色固定】に設定することで、待機時 LED 点灯色設定にて設定した色で常に LED を点灯させることができます。

警報時 / 待機時 LED 表示設定



詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・警報時および待機時の本体下部 LED の点灯パターンを設定できます。
- ・警報時は 速度連動 / 警報連動 / OFF から設定することができます。
- ・待機時は 速度連動 / 点灯色固定 / OFF から設定することができます。
- ・お買い上げ時は、警報時 LED 表示設定が【警報連動】、待機時 LED 表示設定が【速度連動】に設定されています。

◇ LED 点灯内容一覧

設定	点灯内容
速度連動	速度に応じた色で点灯
警報連動	警報に応じた色で点滅 ※警報時 LED 表示設定のみ
点灯色固定	待機時 LED 点灯色設定 (⇒ P68) の色で常に点灯
OFF	点灯しません

◇ 速度連動設定時の点灯色切替え速度

LED 色				加速時	減速時
待機時	オービス警報、レーダー警報、ステルス警報、 レーザ警報、ユーザーポイント警報	GPS 警報	無線警報		
グリーン	ホワイト	グリーン	グリーン	～ 29km/h	20km/h ～
ブルー	レッド	オレンジ	ブルー	30 ～ 59km/h	50 ～ 21km/h
オレンジ		レッド	オレンジ	60 ～ 99km/h	90 ～ 51km/h
レッド				100km/h ～	—

◇ 警報連動設定時の点灯 / 点滅色、点滅速度

警 報		LED 色	点滅速度
オービス警報、レーダー警報、ステルス警報、レーザ警報、ユーザーポイント警報		レッド	速い
GPS 警報	レーダー取締共有ポイント、レーザ取締共有ポイント、W オービス、速度監視路線、小型オービス、取締ポイント、白バイ警戒エリア	レッド	速い
	速度警戒ポイント、信号無視取締機、過積載取締機、警察署エリア、交番エリア、高速道路交通警察隊エリア、事故ポイント、ヒヤリハット地点、急カーブポイント、逆走お知らせポイント、Nシステム、分岐合流ポイント、駐車監視エリア、消防署エリア、踏切一時停止ポイント、ゾーン 30	オレンジ	中間
	トンネルポイント、ハイウェイラジオ受信エリア、SA/PA/HO、道の駅・海の駅ポイント、県境ポイント、スクールエリア、冠水エリア、ラウンドアバウト	グリーン	遅い
	カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察活動、警察ヘリテレ、パトロールエリア	オレンジ	速い
無線警報	新救急、消防、消防ヘリテレ	オレンジ	中間
	レッカー、高速管理車両、警備、タクシー	グリーン	遅い
回避	取締ポイント回避、カーロケ無線回避	ブルー	点灯

設定

オリジナルフォト（ユーザーフォト）設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

ユーザーフォト設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

SD カードの『userphoto』フォルダー内に画像を保存することで、待機画面の壁紙として表示することができます。（⇒ P35）

- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

オープニング画像設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

オープニング画像設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・SD カードの『opening』フォルダー内に任意の画像を 1 枚保存し、ON に設定すると、起動時に表示することができます。（⇒ P35）
- ・お買い上げ時は、【標準】に設定されています。

ディマー設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

ディマー設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・オートディマー機能（⇒ P23）の設定を、照度センサー / 時間 / AUTO/OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。

明るさ設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

明るさ（昼間）設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

明るさ（夜間）設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・昼間と夜のディスプレイの明るさの設定を、4 段階から選択することができます。（⇒ P22）
- ・お買い上げ時は、それぞれ【3】に設定されています。

機能設定

フルオート設定

メインメニュー

機能設定

フルオート設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

GPS 警報および無線警報を、4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。フルオート機能は速度や加減速 G を使用した独自のアルゴリズムで必要なときに必要な警報だけを提供します。(⇒ P56)

- [オート 1] 速度取締に特化した警報を行い最小限の警報で使いたい方におすすめ
- [オート 2] オート 1 より多くの警報で使いたい方におすすめ
- [オールオン] すべての機能を使いたい方におすすめ
- [マニュアル] お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

👉 アドバイス

- ・警報は状況により【サイレント (画面表示のみで音声アナウンスは行わない)】で警報されることがあります。
- ・【オート 1】 / 【オート 2】 設定時は LSC 設定 (⇒ P73) は反映されません。ASC 設定 (⇒ P74) は反映されます。【AT】で使用していただくことをお勧めします。

● フルオートマークについて

フルオート設定をディスプレイにて確認することができます。

設定	アイコン表示	警報
オート 1	AU1	速度取締に特化した最小限の警報を行います
オート 2	AU2	オート 1 よりも多くのポイントで警報を行います

【オールオン】【マニュアル】 設定時は、LSC 設定 (⇒ P73) の状態が表示されます。

👉 アドバイス

- ・フルオート設定は、お買い上げ時の初期状態は【マニュアル】に設定されています。
- ・フルオート設定を【オート 1】 / 【オート 2】 / 【オールオン】 設定時は GPS 警報 / レーザー警報 / 無線警報を個別に設定変更することができません。【マニュアル】に変更することで個別の警報設定を行うことができます。

設定

オービス接近警報設定

メインメニュー

機能設定

オービス接近警報設定

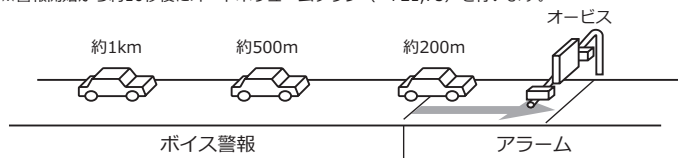
詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・オービス接近アラームを行う距離を、オービス設置路線の制限速度および自車の走行速度によって切替えることができます。また、常に同じ距離でオービス接近アラームを行うように設定することもできます。
- ・お買い上げ時は、【固定】に設定されています。

■固定

200m地点からアラームによる警報を行います。

※警報開始から約10秒後にオートボリュームダウン（⇒P21,75）を行います。



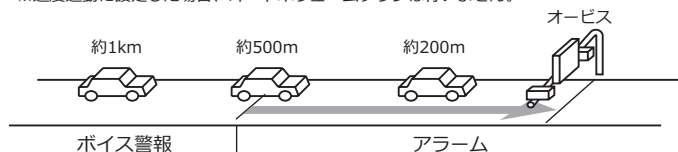
■速度連動

・500m地点通過時の速度が制限速度を超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

・制限速度以下の場合、固定設定と同様200m地点からアラームによる警報を行います。

・制限速度情報が登録されていない場合は、一般道路：50km/h、高速道路：80km/hを超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

※速度連動に設定した場合、オートボリュームダウンは行いません。



速度連動に設定した場合、以下のように警報を行います。

制限速度情報	道路種類	走行速度	警報開始距離	
			500m 手前	200m 手前
登録あり	高速道路 / 一般道路	制限速度超過	アラーム	アラーム継続
		制限速度以下	ボイス警報	アラーム
登録なし	高速道路	80km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		80km/h 以下	ボイス警報	アラーム
	一般道路	50km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		50km/h 以下	ボイス警報	アラーム

セーフティードライブサポート設定

メインメニュー

機能設定

セーフティードライブサポート設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・急加速や急減速など、一定以上の「G（加速・減速）」を検出すると音声でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。
- ・感度を 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感 / OFF の 5 段階から選択できます。
- ・お買い上げ時の感度は、【OFF】に設定されています。

状況	アナウンス内容
左右方向に G（急ハンドル）を検出した場合	急ハンドルを検知しました。
後方向に G（急加速）を検出した場合	急発進を検知しました。
前方向に G（急減速）を検出した場合	急ブレーキを検知しました。

LSC 設定

メインメニュー

機能設定

LSC 設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞などで低速走行時に警報音を自動的にミュートする機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

※フルオート設定を【オート 1】 / 【オート 2】設定時は、LSC 設定の内容は反映されません。

[ON]..... 低速走行時に GPS 警報、レーダー / レーザー警報の警報音をミュート

[ALL ON]..... 低速走行時に GPS 警報、レーダー / レーザー警報、および無線警報の警報音をミュート

[OFF]..... 走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 （ロー・スピード・キャンセル）	自車の走行速度が 30km/h 未満の場合、警報音をミュートする

● LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～ 30km/h 未満		しない
	30km/h 以上		する
LSC 機能を OFF または OBD II アダプター未接続で衛星を受信していない時			する

設定

ASC 設定

メインメニュー

機能設定

ASC 設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、[AT] に設定すると、低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報音をミュート（消音）し、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくします。
※警報画面表示は行います。
- ・お買い上げ時は、【AT】に設定されています。

● AUTO 設定

[AT] に設定することで、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節します。

車両状態	 信号待ち、低速走行時など	 走行中
受信感度	LOW	LOW ⇄ HI ⇄ S-HI ⇄ HYPER と車速に応じて受信感度が変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 (オート・センシティブ・コントロール)	自車の走行速度に合わせて設定を切替える	30km/h 未満	LOW
		30km/h ~ 60km/h 未満	HI
		60km/h ~ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ OBD II アダプター未接続で衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

● マニュアル設定

マニュアルに設定することで、受信感度を固定することができます。

下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	
HI	郊外地	中速走行	
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	
HYPER	高速道路	高速走行	

オートボリュームダウン設定

メインメニュー

機能設定

オートボリュームダウン設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・オートボリュームダウン機能 (⇒ P21) の動作を ON / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

各種警報音設定

メインメニュー

機能設定

オービス接近警報音設定

メインメニュー

機能設定

レーダー (X バンド) 警報音設定

メインメニュー

機能設定

レーダー (K バンド) 警報音設定

メインメニュー

機能設定

レーザー警報音設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・レーダー (X/K バンド) 警報、レーザー警報およびオービス接近時の警報音をブザー 1 / ブザー 2 / ブザー 3 / ユーザー / ナレーションのいずれかで鳴らすことができます。
- ・お買い上げ時、オービス接近警報音は【BZ1】、レーダー (X バンド) 警報音は【BZ1】、レーダー (K バンド) 警報音は【BZ2】、レーザー警報音は【BZ1】に設定されています。

[BZ1・2・3 (ブザー)] 警報音をブザーで鳴らします

[ユーザー] 警報音をお好きな音楽データで鳴らします (⇒ P37)

[NA (ナレーション)] 警報を音声アナウンスでお知らせします

SA/PA/HO 案内設定

メインメニュー

機能設定

SA/PA/HO 案内設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシスに併設された給油所、EV 急速充電スタンドの案内を行います。案内内容に関しては (⇒ P94) をご参照ください。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

[OFF] SA/PA/HO の案内のみ行います

[GS] 給油所を案内します

[EV] EV 急速充電スタンドを案内します

設定

エフェクト設定

メインメニュー

機能設定

エフェクト設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

警報時の効果音と音声アナウンスの組み合わせを OFF / エフェクト 1 / エフェクト 2 から選択することができます。

お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

項 目		OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト 2
GPS 警報	オービス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス
	W オービス			
	速度監視路線			
	可搬式 / 半可搬式小型オービス			
	レーダー取締共有ポイント			
	レーザー取締共有ポイント			
	取締ポイント			
	速度警戒ポイント			
	信号無視取締機ポイント			
	過積載取締機ポイント			
	白バイ警戒エリア			
	警察署エリア			
	交番エリア			
	高速道路交通警察隊エリア			
	事故ポイント			
	ヒヤリハット地点			
	急カーブポイント			
	トンネルポイント			
	逆走お知らせポイント			
	N システム			
	ハイウェイラジオ受信エリア			
	SA/PA/HO			
	道の駅 / 海の駅			
	分岐・合流ポイント			
	駐車監視エリア			
	ゾーン 30			
	スクールエリア			
	消防署エリア			
	踏切一時停止ポイント			
	冠水エリア			
	ラウンドアバウト			
	県境ポイント		効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス

項 目		OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト 2
無線警報	カーロケ無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
	350.1 無線			
	デジタル無線			
	署活系無線			
	ワイド無線			
	取締特小無線			
	警察活動無線			
	警察ヘリテレ無線			
	パトロールエリア			
	新救急無線			
	消防ヘリテレ無線			
	消防無線			
	レッカー無線			
	高速管理車両無線			
	警備無線			
	タクシー無線			

オープニング音設定

メインメニュー

機能設定

オープニング音設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・オープニング効果音をパターン 1 / パターン 2 / パターン 3 / OFF / ユーザー から選択することができます。(⇒ P37)
- ・お買い上げ時は、【パターン 1】に設定されています。

時報設定

メインメニュー

機能設定

時報設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・時報をボイス + チャイム / ボイス / チャイム / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ボイス + チャイム】に設定されています。

アナウンス設定

メインメニュー

機能設定

アナウンス設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・アナウンス音声を男性 / 女性 1 / 女性 2 から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【女性 1】に設定されています。

設定

操作音設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

操作音設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・操作時の確認音の ON / OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

お知らせ設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

お知らせ設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・電源 ON 時のあいさつアナウンスや衛星受信・未受信時のアナウンスなどの ON / OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

◇ ON/OFF されるアナウンス

状態		アナウンス内容
衛星受信		衛星を受信しました
衛星未受信		衛星を受信できません
起動後、2 時間経過		運転時間が 2 時間になりました そろそろ休憩してください
走行エリア (⇒ P51) の切替アナウンス (オートモード設定時)		(ハイウェイ / シティ / オール) モードに 切替えます
あいさつ アナウンス	起 動 時 刻	4:00 ~ 9:59 おはようございます
		10:00 ~ 17:59 こんにちは
		18:00 ~ 3:59 こんばんは

アドバイス

走行エリアの切替アナウンスは、すべての切替時にアナウンスを行うものではありません。場所によりアナウンスを行わずに走行エリアの切替のみを行う場合があります。

セーフモード設定

メインメニュー

機能設定

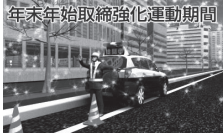
セーフモード設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・セーフティーウィーク期間中に音声アナウンスと画面表示でお知らせする機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

ON セーフティーウィーク期間中に電源を入ると音声アナウンスと画面表示でお知らせを行います。

OFF セーフティーウィーク期間中でも音声アナウンスと画面表示は行いません。

セーフティーウィーク	期間 (※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4 月 6 日～ 4 月 15 日 ※統一地方選挙のある年は 5 月 11 日～ 5 月 20 日 に変更となります。	春の交通安全運動期間です 
秋の交通安全運動期間	9 月 21 日～ 9 月 30 日	秋の交通安全運動期間です 
年末年始取締強化運動期間	12 月 15 日～ 1 月 5 日	年末年始取締強化運動期間です 

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

設 定

車両総重量設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

車両総重量設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・車両総重量を設定すると、画面で自車のおおよその馬力を表示することができます。
- ・下記表を参考に自車の車両総重量に近い設定を選択してください。
- ・お買い上げ時は、【小型車】に設定されています。

設 定	車両総重量の目安
軽自動車	～ 1250kg
小型車	1251 ～ 1750kg
中型車	1751 ～ 2250kg
大型車	2251kg ～

重量を入力して設定する

車検証などに記載されている車両総重量を入力して設定してください。

1. 【入力】をタッチする。



2. 数字をタッチして車両重量を入力し、
【登録】をタッチする。



3. 入力した車両重量が左上の登録重量に
表示される。



⚠ 注意

規定外の重量を入力した場合、右記エラー画面が表示されます。
車両重量は 100kg ～ 5000kg の範囲で入力してください。

ERROR

車両重量は 100kg ～ 5000kg の
範囲で入力を行なってください。

表示速度補正設定

メインメニュー

機能設定

表示速度補正設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・表示速度を -10% / -5% / +5% / +10% の範囲で補正する機能です。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

タイヤ空気圧低下お知らせ設定

メインメニュー

機能設定

タイヤ空気圧低下お知らせ設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・タイヤ空気圧低下のお知らせを ON / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

- ・別売オプションの OBD2-BR1A「OBD II アダプター」(⇒ P119) と対応車両を接続し、設定を ON にした時のみ本機能を使用できます。
- ・本機能は、タイヤ 4 本のうちバンクなどにより 1 本のタイヤ空気圧が低下した場合にお知らせする機能のため、空気圧が 4 本とも均等に低下した場合はお知らせできません。
- ・タイヤの種類（ランフラットタイヤなど）や扁平率により、1 本のタイヤ空気圧が低下している場合でも検出できない場合があります。あらかじめご了承ください。

設定

GPS 警報設定

※「フルオート設定」が【マニュアル】時のみ設定が反映されます。

※【サイレント】に設定すると、画面表示のみで音声アナウンスは行いません。

オービス警報設定



メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

オービス警報設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・オービスポイントに接近した場合（⇒ P24）の動作を ON / OFF から選択することができます。
- ・OFF を選択すると確認画面が表示されます。変更する場合は【実行】を選択してください。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

可搬式 / 半可搬式 小型オービス設定



メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

可搬式 / 半可搬式
小型オービス設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・小型オービスの取締りポイントに接近すると、可搬式小型オービスか半可搬式小型オービスを識別してお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	距離	アナウンス	アイコン
一般道	400m	この先 一般道 [可搬式 / 半可搬式] 小型オービスにご注意ください。	可搬式
高速道	600m	この先 高速道 [可搬式 / 半可搬式] 小型オービスにご注意ください。	半可搬式



W オービス設定

メインメニュー

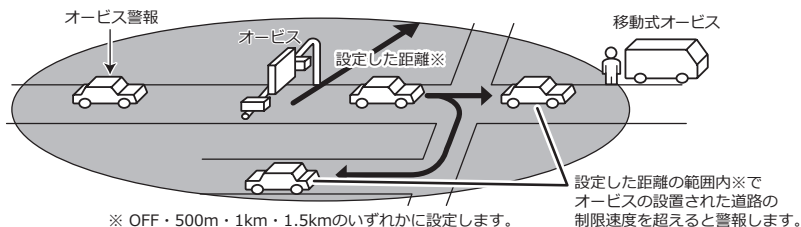
警報設定

GPS 警報設定

W オービス設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・一般道路上のオービスポイントを通過後、設定した距離の範囲内でオービスの設置された道路の制限速度以上で走行するとお知らせします。
- ・オービスポイント通過後の距離は 500m / 1km / 1.5km / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【500m】に設定されています。



アナウンス

この先ダブルオービスにご注意ください。

アドバイス

- ・設定した距離の範囲内で信号などにより停止（5km/h 以下）した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。
- ・オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- ・オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警報を行います。



速度監視路線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

速度監視路線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・オービスポイントの手前であらかじめお知らせします。
- ・3km / 4km / 5km / OFF から選択する事ができ、お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道 速度監視路線です。

※ 走行エリア (⇒ P51) がシティーモード以外の時に有効です。



アドバイス

トンネルや分岐、合流により、設定した距離前後で案内する場合があります。



取締ポイント設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

取締ポイント設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・過去に検問や取締りの事例があるポイントがあらかじめ本機に登録しており、取締ポイントに接近すると約 200m ~ 1km の間で注意をお知らせし、約 100m になると再度注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

[速度取締り] ネズミ捕りなどの取締りをおもに行なっているポイント

[検問取締り] 飲酒 / シートベルト / 携帯電話などの取締りをおもに行なっているポイント

[交通取締り] 一時停止無視や信号無視などの取締りをおもに行なっているポイント

[その他取締り] 上記以外の取締りを行なっているポイント ※高速道路上の取締ポイントはその他取締りとして警報を行います。

[重点取締り] 上記取締ポイントが 2 つ重なっている場合に警報

[最重点取締り] 上記取締ポイントが 3 つ以上重なっている場合に警報

状況	アナウンス
速度 / 検問 / 交通 /	[この先 / この付近] 一般道 [速度 / 検問 / 交通] 取締りにご注意ください。
重点 / 最重点	[この先 / この付近] 一般道 [重点 / 最重点] 取締ポイントがあります。ご注意ください。
その他	[この先 / この付近] (高速道 / 一般道) 取締りにご注意ください。
回避	[速度 / 検問 / 交通 / 重点 / 最重点] (※ 1) 取締りを回避しました。

※ 1 その他取締り警報時は種別のアナウンスを行いません。



アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。

設定

《取締アイコン一覧》



速度・移動式オフィス取締り



過積載取締り



飲酒取締り



通行区分違反取締り



シートベルト・携帯電話取締り



右折禁止取締り



一時停止取締り



歩行者用道路徐行違反取締り



信号無視取締り



その他取締り



速度警戒ポイント設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

速度警戒ポイント設定

詳しい設定操作は P58 を参照ください。

- ・ 高速道路の制限速度が切り替わる場所で制限速度をお知らせします。
- ・ お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 制限速度は〇〇 km です。
[速度超過 / 取締] に ご注意ください。

※ 走行エリア (⇒ P51) がシティーモード以外の時に有効です。

全ての制限速度が切り替わる場所で案内を行うわけではありません。



信号無視取締機ポイント設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

信号無視取締機ポイント設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されている信号無視取締機ポイントに接近すると約 200m ～ 600m の間で注意をお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 一般道 信号無視取締機にご注意ください。

※ 走行エリア (⇒ P51) がハイウェイモード以外の時に有効です。



アドバイス

信号無視取締機ポイントとは

信号無視取締機が設置されている交差点で、信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。



過積載取締機ポイント設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

過積載取締機ポイント設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されている過積載取締機ポイントに接近すると約 200m ～ 600m の間で注意をお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 (高速道
一般道) 過積載取締機にご注意ください。



アドバイス

過積載取締機ポイントとは

過積載取締機が設置されている路線で、車両の積載量を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。



白バイ警戒エリア設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

白バイ警戒エリア設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
通常	この先 白バイ取締りにご注意ください。
重点	この付近 白バイ重点警戒エリアです。取締りにご注意ください。



アドバイス

- ・白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行なったあと、一定の無線を受信した際に警報を行います。
- ・LSC 機能（⇒ P73）の設定が【ON】で LSC 機能が作動中の場合、白バイ警戒エリアの警報音は LSC 機能によってミュートされますが、白バイ重点警戒エリアの警報は無線による警報のため、ミュートされません。
※ LSC 機能の設定が【ALL ON】で LSC 作動中の場合は、白バイ警戒エリア、白バイ重点警戒エリアともに警報音がミュートされます。



警察署エリア設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

警察署エリア設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス
この付近 警察署があります。

※ 走行エリア（⇒ P51）がハイウェイモード以外の時に有効です。



交番エリア設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

交番エリア設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されている交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 交番があります。

※ 走行エリア（⇒ P51）がハイウェイモード以外の時に有効です。



高速道路交通警察隊エリア設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

高速道路交通警察隊エリア設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 高速道路交通警察隊エリアです。

設定



事故ポイント設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

事故ポイント設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されている事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先（高速道）事故多発地点です。

設 定



ヒヤリハット地点設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

ヒヤリハット地点設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されているヒヤリハット地点に接近（約 1km）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道 ヒヤリハット地点です。
安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア（⇒ P51）がシティーモード以外の時に有効です。



アドバイス

高速道路上の事故が発生しやすい箇所や、運転に注意すべき箇所をヒヤリハット地点として登録しています。

《ヒヤリハットアイコン一覧》



下り坂



長い下り坂



急な下り坂



右カーブ



左カーブ



連続カーブ



急カーブ



トンネル、橋梁



分岐合流



事故多发地点



渋滞多发地点



重大事故発生地点



わき見、居眠り注意



凍結、降雪時注意



その他注意



急カーブ設定

メインメニュー

警告設定

GPS 警報設定

急カーブ設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されている急カーブ付近に接近（約 300m）すると、お知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道（※ 1）急カーブです。

※ 走行エリア（⇒ P51）がシティーモード以外の時に有効です。

※ 1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

- ・全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



トンネルポイント設定

メインメニュー

警告設定

GPS 警報設定

トンネルポイント設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道（※ 1）トンネルがあります。

※ 走行エリア（⇒ P51）がシティーモード以外の時に有効です。

※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続するのいずれかをアナウンスします。

- ・全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

設定



逆走お知らせ設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

逆走お知らせ設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されている SA（サービスエリア）/PA（パーキングエリア）/HO（ハイウェイオアシス）、IC（インターチェンジ）/JCT（ジャンクション）、都市高速出口で、逆走または逆走のおそれがある場合にお知らせします。
- ・SA/PA/HO、IC/JCT、都市高速出口それぞれの動作を個別に ON/OFF/サイレントから選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	動作詳細	アイコン
SA/PA/HO (出入口が別方向の場合)	サービスエリアなどで停車後、サービスエリアなどの入口に向かって 10km/h 以上で走行（逆走）すると警報を行います。 逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。	逆走時 
IC/JCT	インターチェンジやジャンクション、料金所手前の分岐 / 合流地点で本線を逆走すると警報を行います。 逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。	順走時  ※
アナウンス		
逆走注意 進行方向をご確認ください。		

※ 警報中に、逆方向への走行から順方向への走行になった場合、警報画面のアイコンが切替わります。

状況	動作詳細	アイコン
SA/PA/HO (出入口が同じ 方向の場合)	サービスエリアなどで停車した時に警報を行います。 その後発進し、10km/h 以上になった場合に注意喚起のため 再度警報を行います。	
都市高速出口	接近すると注意喚起のため警報を行います。	
アナウンス		
逆走に ご注意ください。		

逆走お知らせ警報中はオービス警報を行いません。ご注意ください。

※ 走行エリア（⇒ P51）および LSC の設定（⇒ P73）に関わらず、警報を行います。



N システム / NH システム設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

N システム設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

・ N システム / NH システムポイントに接近するとお知らせします。

・ お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

※ 対向車線上の N システム / NH システムへの警報は行いません。

※ 衛星からの測位信号が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。

※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。



アナウンス

この先 (高速道) N システムがあります。

警報を行う距離は、対象とする N システム / NH システムからの直線距離です。
道路の高低差やカーブの大きさなどによっては、実際の走行距離と異なる場合があります。

ハイウェイラジオ受信エリア設定



メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

ハイウェイラジオ受信エリア設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

・ ハイウェイラジオ受信可能エリアに接近するとお知らせします。

・ お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道 ハイウェイラジオ受信エリアです。

※ 走行エリア (⇒ P51) がシティーモード以外の時に有効です。

設定



SA/PA/HO 設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

SA/PA/HO 設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されているサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスに接近（約 2km）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
SA	この先 高速道 サービスエリアがあります。
PA	この先 高速道 パーキングエリアがあります。
HO	この先 高速道 ハイウェイオアシスがあります。

※ 走行エリア（⇒ P51）がシティーモード以外の時に有効です。

■ SA/PA/HO 案内設定

機能設定の SA/PA/HO 案内設定（⇒ P75）を【GS】または【EV】に設定すると、併設されている給油所または EV 急速充電スタンドをお知らせします。

状況	アナウンス
GS 設定時	この先 高速道 給油所が併設された ※ 1 があります。 ※ 2
EV 設定時	この先 高速道 EV 急速充電スタンドが併設された ※ 1 があります。

※ 1 サービスエリア / パーキングエリア / ハイウェイオアシスのいずれかを案内します。

※ 2 営業時間中の給油所のみお知らせを行います。

■ 次に給油可能な給油所まで 50km 以上離れている場合

状況	アナウンス
GS 設定時	この先しばらく給油所はありません。燃料切れにご注意ください。

ジャンクションを挟む場合など、全ての給油所・EV 急速充電スタンドを案内するわけではありません。



道の駅 / 海の駅設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

道の駅 / 海の駅設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されている道の駅や、海の駅付近に接近（約 1 km）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
道の駅	この付近 一般道 道の駅があります。
海の駅	この付近 一般道 海の駅があります。

※ 走行エリア（⇒ P51）がハイウェイモード以外の時に有効です。



県境設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

県境設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・県境付近に接近（約 1 km）すると、都道府県をお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス
この先（※ 1）です。

※ 1 都道府県をアナウンスします。

全ての県境で案内するわけではありません。また、山間部やトンネル出口付近など、衛星の受信が不安定な場所では案内しない場合があります。

設定



分岐 / 合流設定

メインメニュー

▶ 警報設定

▶ GPS 警報設定

▶ 分岐 / 合流設定

詳しい設定操作は P58 を参照ください。

- ・本機に登録されている分岐合流付近に接近（約 500m）すると、お知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
分岐	この先 高速道 分岐があります。
合流	この先 高速道 合流があります。

※ 走行エリア（⇒ P51）がシティーモード以外の時に有効です。

- ・全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO・インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- ・ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



駐車監視エリア設定

メインメニュー

▶ 警報設定

▶ GPS 警報設定

▶ 駐車監視エリア設定

詳しい設定操作は P58 を参照ください。

- ・各警察より発表される「最重点地域」、「重点地域」を基に、弊社調査による監視（駐禁）エリアが登録されています。監視エリア付近に接近するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス
駐車監視エリアです。

- ※ 走行エリア（⇒ P51）がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内のアイコン表示部（⇒ P20）に「駐禁アイコン」が表示されます。
- ※ LSC の設定（⇒ P73）に関わらず、警報を行います。

- ・全ての駐車監視エリアで警報するわけではありません。
- ・衛星の受信状況により実際の駐車監視エリアと異なる場所で警報することがあります。



ゾーン 30 設定

メインメニュー

▶ 警報設定

▶ GPS 警報設定

▶ **ゾーン 30 設定**

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・各警察より発表されるゾーン 30 が登録されています。ゾーン 30 付近に接近するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 ゾーン 30 です。安全運転を心がけましょう。

- ※ 走行エリア（⇒ P51）がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ ゾーン 30 内を走行中は、待機画面内のアイコン表示部（⇒ P20）に「ゾーン 30 アイコン」が表示されます。
- ※ LSC の設定（⇒ P73）に関わらず、警報を行います。

- ・全てのゾーン 30 で警報するわけではありません。
- ・衛星の受信状況により実際のゾーン 30 と異なる場所で警報することがあります。

👉 アドバイス

ゾーン 30 とは

生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的として、区域（ゾーン）を定めて時速 30 キロの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における速度抑制や、ゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制等を図る生活道路対策です。

設定



スクールエリア設定

メインメニュー

▶ 警報設定

▶ GPS 警報設定

▶ スクールエリア設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されている幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校付近を 7:00 ~ 9:00、12:00 ~ 18:00 に接近（約 200m）するとお知らせします。
 - ・幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校それぞれの動作を ON/OFF/ サイレント から選択することができます。
 - ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。
- ※ 土曜日、日曜日は警報を行いません。

アナウンス

この付近 スクールエリアです。安全運転を心がけましょう。

- ※ 走行エリア（⇒ P51）がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ LSC の設定（⇒ P73）に関わらず、警報を行います。



消防署エリア設定

メインメニュー

▶ 警報設定

▶ GPS 警報設定

▶ 消防署エリア設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されている消防署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 消防署があります。

- ※ 走行エリア（⇒ P51）がハイウェイモード以外の時に有効です。



踏切一時停止ポイント設定

メインメニュー

▶ 警報設定

▶ GPS 警報設定

▶ 踏切一時停止ポイント設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されている踏切付近に接近（約 30m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 踏切があります。ご注意ください。

- ※ 走行エリア（⇒ P51）がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ LSC の設定（⇒ P73）に関わらず、警報を行います。



冠水エリア設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

冠水エリア設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されている冠水エリア付近に接近（約 100m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 冠水エリアがあります。

※ 走行エリア（⇒ P51）がハイウェイモード以外の時に有効です。



ラウンドアバウト設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

ラウンドアバウト設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・本機に登録されているラウンドアバウトに接近（約 100m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 ラウンドアバウトがあります。
進行方向をご確認ください。

※ 走行エリア（⇒ P51）がハイウェイモード以外の時に有効です。



アドバイス

ラウンドアバウトとは

環状交差点（かんじょうこうさてん）とも呼ばれ、交差点の一種で、中心の島の周囲を一方方向に周回する方式のうち、環状の道路に一時停止位置や信号機がないなどの特徴をもったものをいいます。



誤警報キャンセルエリア設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

誤警報キャンセルエリア設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・レーダー波の誤警報を行う地点をあらかじめ本機に登録しており、誤警報キャンセルエリア内でレーダー波を受信した際に、自動的にミュートを行う機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

設定

レーダー警報設定

Xバンド受信設定 / Kバンド受信設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

レーダー警報設定 ▶

Xバンド受信設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

レーダー警報設定 ▶

Kバンド受信設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・レーダー波 X バンド / K バンドの受信設定を OFF / LOW / HIGH からそれぞれ個別に設定することができます。
- ・HIGH に設定すると警報を行いやすくなり、LOW に設定すると警報を行いにくなります。
- ・お買い上げ時は X バンド、K バンド共に【HIGH】に設定されています。
- ・OFF を選択すると確認画面が表示されます。変更する場合は【実行】を選択してください。

※ OFF に設定するとレーダー波を受信しても警報を行いません。

👉 アドバイス

レーダー波 X バンド / K バンドとは

日本国内で取締りで使用されるレーダー波として X バンドと K バンドがあり、X バンドは固定式のオービス（H システム、レーダー式オービス）やレーダー波を使用する有人式の数値取締りなど、K バンドは MSSS 含め小型オービスの一部で使用されています。

MSSS 受信設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

レーダー警報設定 ▶

MSSS 受信設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・MSSS で使用されているレーダー波（K バンド）の受信感度を LOW / HIGH の 2 種類から選択することができます。
- ・【HIGH】に設定すると、MSSS のレーダー波の受信感度が高くなり、より遠方より受信することが可能です。
- ・【LOW】に設定すると、MSSS のレーダー波の受信感度がマイルドになるため、受信距離が近くなりますが、同じ周波数帯を使用する他のレーダー波（K バンド）による誤警報を低減することができます。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

走行する場所やシチュエーションに応じて切り替えてご使用ください。

※ 2023 年 7 月現在

対向車線オービスキャンセル設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

レーダー警報設定 ▶

対向車線オービスキャンセル設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・対向車線オービスキャンセル設定（⇒ P48）の動作を ON/OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

レーザー警報設定

※「フルオート設定」が【マニュアル】時のみ設定が反映されます。

レーザー警報設定

メインメニュー

警報設定

レーザー警報設定

レーザー警報設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・レーザーを受信した場合の動作を ON/OFF から選択することができます。
 - ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。
 - ・OFF を選択すると確認画面が表示されます。変更する場合は【実行】を選択してください。
- ※ OFF に設定するとレーザーを受信しても警報を行いません。
- ※ レーザー警報についてはレーザー警報のしかた (⇒ P29) を参照ください。

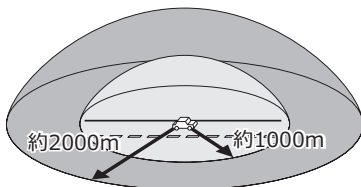
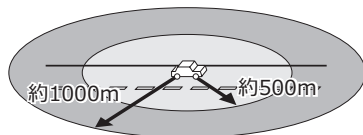
無線警報設定

※「フルオート設定」が【マニュアル】時のみ設定が反映されます。

- ・本製品は、各種無線の受信感度を OFF / LOW / HIGH に設定することができます。
- ・下図の受信感度 (距離) は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

□ … [LOW] 設定時

■ … [HIGH] 設定時



カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、
取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、
警察活動、警備、タクシーの各無線

警察/消防ヘリテレ無線

⚠ 注意

- ・放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤作動する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。
- ・使用状況、走行状態、製品取付位置、周囲の環境 (電波状況) によって受信感度 (距離) が短くなる場合があります。

設 定

カーロケ無線設定（カーロケーターシステム）

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

カーロケ無線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・緊急車両に装備された GPS 受信機より算出された位置データを、各本部の車両管理センターへ定期的に送信する無線です。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

状況	アナウンス
遠い	カーロケ無線を受信しました。
近い	カーロケ無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。
接近	カーロケ無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。
回避	カーロケ無線を回避しました。

⚠ 注意

- カーロケーターシステムは間欠で送信されるため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- 緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化するため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- 緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わないため、本製品での受信はできません。

- ※カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケーター無線を受信できません。
- ※カーロケーターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承ください。また、新システムが導入された地域ではカーロケーター無線の警報ができません。

350.1MHz 無線設定（取締用連絡無線）

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

350.1MHz 無線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・取締用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締りなどを使用することがあります。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。



アナウンス

～通話音声（デジタル信号はノイズ）～ 350.1 無線を受信しました。

デジタル無線設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

デジタル無線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・各警察本部と移動局（緊急車両など）とが行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

状況	アナウンス
遠い	デジタル無線を受信しました。
近い	デジタル無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。
接近	デジタル無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。

署活系無線設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

署活系無線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

署活系無線を受信しました。

設定

ワイド無線設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

ワイド無線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

状況	アナウンス
遠い	ワイド無線を受信しました。
近い	ワイド無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。
接近	ワイド無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。

取締特小無線設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

取締特小無線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・シートベルト、一旦停止など取締現場では通常 350.1MHz 無線を使用しますが、取締りの連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス
～通話音声～ 取締特小無線を受信しました。

警察活動無線設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

警察活動無線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス
警察活動無線を受信しました。

パトロールエリア設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

パトロールエリア設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

パトロールエリアです。ご注意ください。

アドバイス

- ・受信感度の調整はありません。350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行いません。
- ・必ず検問、取締りなどを行なっているとは限りません。

警察／消防ヘリテレ無線設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

警察ヘリテレ無線設定

メインメニュー

警報設定

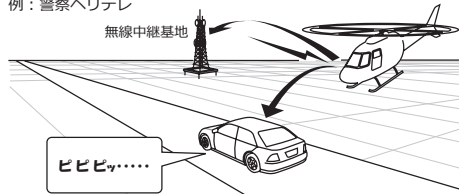
無線警報設定

消防ヘリテレ無線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・警察ヘリテレは主に事件・事故などの情報収集、取締りなどの時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。
- ・消防ヘリテレは火事などの事故処理や連絡用として使われています。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

例：警察ヘリテレ



- ※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていないため、本製品では受信できないことがあります。
- ※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ受信することができます。
- ※送信電波の中継基地周辺ではヘリコプターの接近に関わらず受信することがあります。（警察ヘリテレのみ）

受信種類	アナウンス
警察ヘリテレ	～通話音声～ 警察ヘリテレ無線を受信しました。
消防ヘリテレ	～通話音声～ 消防ヘリテレ無線を受信しました。

設定

新救急無線設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

新救急無線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

～通話音声～ 新救急無線を受信しました。

消防無線設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

消防無線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

～通話音声～ 消防無線を受信しました。

レッカー無線設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

レッカー無線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。
 - ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。
- ※ 一般の業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス

～通話音声～ レッカー無線を受信しました。

高速管理車両無線設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

高速管理車両無線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。
おもに渋滞や工事、事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用します。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

～通話音声～ 高速管理車両無線を受信しました。

警備無線設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

警備無線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・各地の警備会社が使用する無線です。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

～通話音声～ 警備無線を受信しました。

タクシー無線設定

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

タクシー無線設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・各地のタクシー会社が使用する無線です。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

～通話音声～ タクシー無線を受信しました。

設定

シェアシステム設定

レーダーポイントオートシェア機能（レーダー取締共有システム）設定 ※オプション



メインメニュー

警報設定

シェア
システム設定

レーダー取締
共有システム設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・取締りに使用されるレーダー波を受信すると、レーダー取締共有データとして BLITZ サーバーへ位置情報をアップロードします。また、レーダーポイントオートシェア機能（レーダー取締共有システム）搭載製品を使用しているユーザーによって蓄積されたレーダー取締共有データをダウンロードすることで、レーダー本体で表示、警報を行います。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。
 - レーダーポイントオートシェア機能（レーダー取締共有システム）イメージ



レーダー取締共有情報がある場合、レーダースキャン画面上にアイコンでお知らせします。また接近すると警報を行います。

アナウンス

この付近 レーダー取締共有ポイントがあります。

本機能を使用するためには、別売オプションの BWSD16-TL313R「無線 LAN 内蔵 SDHC カード」が必要です。

アドバイス

取締共有データのアップロードやダウンロードを行うには、本体が常にネットワークに接続されている必要があります。モバイルルーターやテザリング機能のあるスマートフォンなどと併せてご使用ください。

■レーダー取締共有取得時間設定（※）

- ・レーダー取締共有データを取得する時間を 15 分 / 30 分 / 1 時間 / 2 時間から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【30 分】に設定されています。

■レーダー取締共有取得範囲設定（※）

- ・レーダー取締共有データを取得する範囲を現在地を中心に半径 100km / 150km / 200km から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【100km】に設定されています。

※ レーダー取締共有システム設定が ON 時のみ設定可能です。

設定



レーザーポイントオートシェア機能（レーザー取締共有システム）設定 ※オプション

メインメニュー

警報設定

シェア
システム設定

レーザー取締
共有システム設定

詳しい設定操作は P58
を参照ください。

- ・取締りに使用されるレーザーを受信すると、レーザー取締共有データとして BLITZ サーバーへ位置情報をアップロードします。また、レーザーポイントオートシェア機能（レーザー取締共有システム）搭載製品を使用しているユーザーによって蓄積されたレーザー取締共有データをダウンロードすることで、レーダー本体で表示、警報を行います。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

■レーザーポイントオートシェア機能（レーザー取締共有システム）イメージ



■画面表示例



レーザー取締共有情報がある場合、レーダースキャン画面上にアイコンでお知らせします。また接近すると警報を行います。

距離	アナウンス
1km ～ 600 m	この先 レーザー取締共有ポイントがあります。
600 ～ 0 m	この先 レーザー取締共有ポイントがあります。ご注意ください。

本機能を使用するためには、別売オプションの BWSD16-TL313R「無線 LAN 内蔵 SDHC カード」が必要です。



アドバイス

レーザー取締共有データのアップロードやダウンロードを行うには、本体が常にネットワークに接続されている必要があります。モバイルルーターやテザリング機能のあるスマートフォンなどと併せてご使用ください。

■レーザー取締共有有効期間設定（※）

- ・設定した期間内にアップロードされたポイントをお知らせします。
- ・期間は 24 時間 / 1 週間 / 1 ヶ月 / ALL から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【1 週間】に設定されています。

■レーザー取締共有取得時間設定（※）

- ・レーザー取締共有データを取得する時間を 15 分 / 30 分 / 1 時間 / 2 時間から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【30 分】に設定されています。

■レーザー取締共有取得範囲設定（※）

- ・レーザー取締共有データを取得する範囲を現在地を中心に半径 100km / 150km / 200km から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【100km】に設定されています。

※ レーザー取締共有システム設定が ON 時のみ設定可能です。

無線 LAN 接続機能を使用する ※オプション

無線 LAN 接続

別売オプションBWSD16-TL313R「無線 LAN 内蔵 SDHCカード」を使用することで、無線 LAN ルーターやスマートフォンなどと無線 LAN で接続し、各種データのダウンロードやオートシェア（取締共有）機能を使用することができます。

※ 無線 LAN 設定は、対応 SD カードを使用した場合に有効となります。

使用方法

あらかじめ本体にセットされている SD カードと、無線 LAN 内蔵 SDHC カードを入れ替えます。（⇒ P17）

無線 LAN 機能の ON/OFF

1. メインメニューから無線 LAN 設定を開き、
【無線 LAN ON/OFF】を選択します。



2. 【ON】を選択します。



アドバイス

- ・無線 LAN 機能を ON に設定し、接続先を設定した状態で起動すると、設定済みのネットワークを検出した場合は自動的に接続してデータのダウンロードを行います。
- ・スマートフォンのテザリング機能での接続については、スマートフォンの取扱説明書等をご確認ください。

接続先の設定

アクセスポイントの一覧から接続したいネットワークを選択する方法と、WPS を使用する
方法の 2 種類の接続方法があります。

- ネットワーク名に日本語が含まれる場合は正常に表示されず本製品と接続できない場合があります。英数記号のネットワーク名に変更してご使用ください。
- 既にアクセスポイントに接続している状態で【接続設定】を選択した場合は、接続しているアクセスポイントの情報が表示されます。
- 非公開のアクセスポイント（ステルス機能）や WEB ブラウザなどで ID やパスワードなどの入力が必要なアクセスポイントへは接続できません。
- 使用周波数帯は 2.4GHz 帯となっております。5.0GHz 帯へは接続できません。

接続先を手動で設定する

1. メインメニューから無線 LAN 設定を開き、
【接続設定】を選択します。

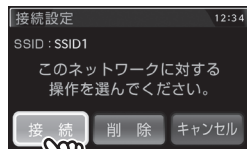


2. 表示された一覧からアクセスポイントを選択します。



3. 接続確認画面が表示されます。
選択したアクセスポイントに接続する場合は
【接続】を選択します。

※アクセスポイントを選択し直す場合は【キャンセル】を選択してください。



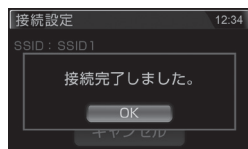
4. パスワードを入力後【接続】を選択します。

※パスワードは最大 64 文字、入力文字種は画面左下の
【abc】 / 【#+=】 / 【123】 / 【ABC】で切替えることが
できます。（アルファベット大文字 / 小文字、数字、記号）



無線 LAN 接続機能を使用する ※オプション

5. 画面表示がされれば、接続完了です。



6. 無線 LAN 接続中は、待機画面のアイコン表示エリアにアイコンが表示します。



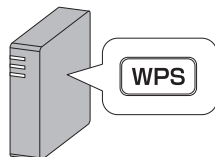
接続先を自動で設定する

1. 無線 LAN 設定から【接続設定】を選択後、アクセスポイントの一覧画面下部の【WPS】を選択します。



2. 無線 LAN ルーターの WPS ボタンを操作します。

※接続処理中にキャンセルする場合は本体の電源を OFF → ON して再起動してください。
※無線 LAN ルーターの操作方法、WPS 機能については、各無線 LAN ルーターの取扱説明書をご確認ください。



3. 無線 LAN 接続中は、待機画面のアイコン表示エリアにアイコンが表示します。



接続先を削除する

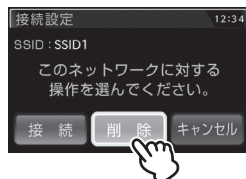
1. 無線 LAN 設定から【接続設定】を選択します。



2. 表示されたアクセスポイントの一覧から削除したいアクセスポイントを選択します。



3. 【削除】を選択後、確認画面が表示されます。削除する場合は【削除】を選択します。



アドバイス

無線 LAN 接続中は、【接続設定】を選択すると無線 LAN 情報画面が表示されます。【別のネットワークに接続する】を選択することで、アクセスポイント一覧画面を表示することができます。

無線 LAN 接続機能を使用する ※オプション

データのダウンロード

- データのダウンロード中は警報を行いません。
- ダウンロード中に本体の電源を切ったり SD カードを抜いたりすると、システムデータが破損する場合があります。
- データのサイズによりダウンロードに時間がかかる場合があります。
- SD カードがロック（書き込み禁止）されている場合、データのダウンロードを行うことはできません。ロックを解除した状態でご使用ください。
- 衛星未受信の場合、レーダー取締共有データ / レーザー取締共有データはダウンロードできません。衛星受信後にダウンロードを行なってください。

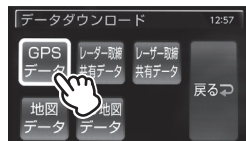
各種データのダウンロード

例)GPS データをダウンロードする

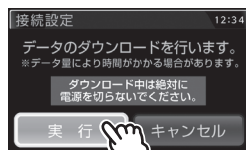
1. メインメニューから無線 LAN 設定を開き、
【データダウンロード】を選択します。



2. 【GPS データ】を選択します。

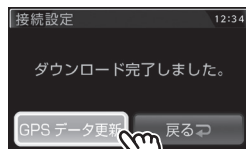


3. 確認画面で【実行】を選択すると
ダウンロードが始まります。



4. ダウンロード完了後はデータ更新を行なって
ください。

※ GPS データのみ更新が必要です。



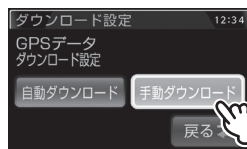
ダウンロード設定

- ・GPS データは、データのダウンロード方法を自動ダウンロード / 手動ダウンロード から選択することができます。
- ・自動ダウンロードに設定すると、起動時に設定した接続先に接続し、新しいデータがある場合に自動的にデータのダウンロードを行います。

1. 無線 LAN 設定から【ダウンロード設定】を選択します。



2. GPS データのダウンロード方法をそれぞれ【自動ダウンロード】 / 【手動ダウンロード】から選択します。



アドバイス

起動時に接続可能なネットワークがない場合はデータの自動ダウンロードは行われません。

無線 LAN 接続機能を使用する ※オプション

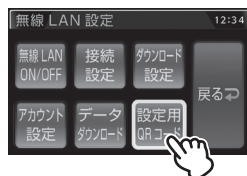
スマートフォンで本体設定を変更する

本体とスマートフォンが同じ無線 LAN に接続、またはスマートフォンのテザリング機能を使用している場合、スマートフォンから本体の設定変更を行うことができます。

※ QR コードが読み取れるアプリケーションが必要です。

手順

1. 無線 LAN 設定から【設定用 QR コード】を選択します。



2. 表示された QR コードをスマートフォンで読み取り、本体の設定変更ページを開きます。



3. 設定を変更し、スマートフォン画面上の【レーダーヘータを送信】をタッチすると本体の設定を変更することができます。

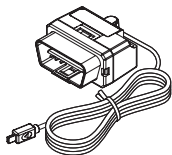


OBD IIアダプターを使用する ※オプション

OBD IIアダプターを使用し、取付ける

別売オプションの OBD2-BR1A「OBD II アダプター」を使用することで、待機画面に車両の OBD II 情報を表示させたり、トンネル内などの衛星からの信号を受信できないような場所でも、OBD II からの速度情報により、速度表示や正確な警報を行うことができるようになります。

OBD II アダプター



OBD II アダプターを接続する際は、ディップスイッチの設定と電源接続ケーブルの取付けが必要です。ディップスイッチの設定方法は OBD II アダプターの取扱説明書をご確認ください。

また、『対応車両』および『車種別のディップスイッチの設定内容』は OBD II アダプター適合表をご確認ください。

● OBD IIとは

On-Board Diagnostics II の略称で、車載式故障診断システムのことを言います。車両のコネクターより車両のエラーコード（本製品では表示を行いません）の他、車速や回転数等の情報を車両のセンサーから得ることができます。

⚠ 注意

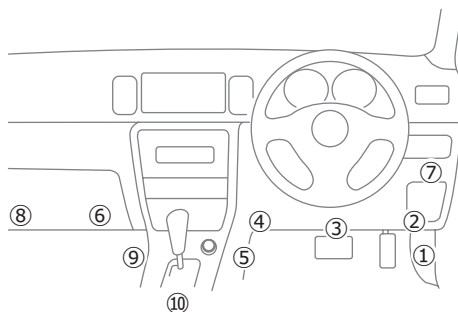
- OBD II アダプターは適合する車両のみ接続できます。また、OBD II アダプターを接続しても、車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目があります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。
- 適合車両の場合でも、各種警告灯が点灯する場合や、装着している電装品によってはレーダー本体または車両機能が正常に動作しない場合があります。（車両 OBD に接続する他の電装品、一部ディーラーオプションのセキュリティシステムなど）
- 適合車両の場合でも、車両により通信シグナルに個体差があり正常に表示しない場合があります。
- 弊社対応製品のみ接続することができます。その他の製品に接続して発生した製品の故障、破損などに関しては一切責任を負いません。

👉 アドバイス

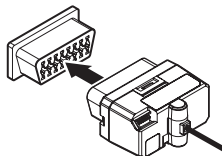
- ・車両により、キー OFF 後に再度本製品の電源が ON になる場合がありますが、異常ではありません。しばらくすると電源は OFF になります。
- ・初めて OBD II アダプターの接続を行なった際、車両によっては本製品が起動するまでに数秒～数分かかる場合があります。

OBD IIアダプターを使用する ※オプション

車両 OBD IIコネクター位置



番号	場所
①	アクセルペダル脇
②	運転席足元右側
③	運転席足元中央
④	運転席足元左側
⑤	センターコンソール右側
⑥	助手席足元右側
⑦	ステアリング右脇パネル裏側
⑧	助手席足元左側
⑨	センターコンソール左側
⑩	センターコンソール下



上記①～⑩の位置で車両 OBD IIコネクターを探して接続を行ってください。

車両によってはカバーが付いていたり、コンソール内に存在する場合があります。

アドバイス

本製品と OBD II アダプター接続中は待機画面のアイコン表示エリアに接続状態をアイコンで表示します。

OBD II 接続時

OBDII

警告

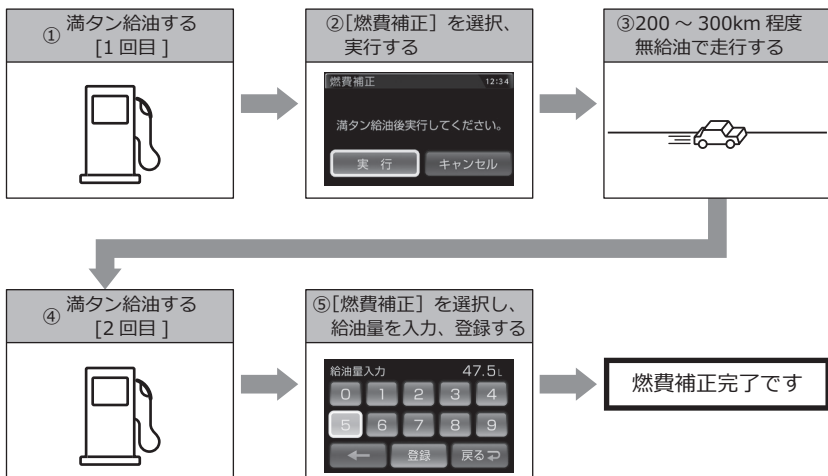
- アクセルやブレーキなどのペダル操作や、ハンドル操作などの運転操作の妨げになるような配線は行わないでください。事故や怪我の原因となります。
- ドアや車両金属部などに挟み込まないように配線を行ってください。

注意

- 車両 OBD IIコネクターにカバーが付いている場合、OBD II アダプターを取付けることにより、カバーが閉まらなくなることがあります。
- OBD II アダプターを接続する際は、必ずキーを抜いた状態、または車両電源が OFF の状態で行ってください。故障の原因となります。

燃費情報を補正する

車両の燃費と本製品に表示される燃費情報に差がある場合、『燃費補正』を行うことで燃費計算を補正し、より正確な燃費情報を表示することができます。



- 実際の走行距離および給油量から計算した燃費と、本製品の燃費情報は、計算が異なるため必ず一致するものではありません。
- 車両によって燃費情報を表示できない車両があります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。

👉 アドバイス

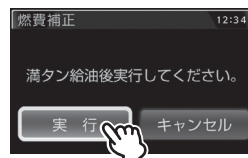
ご購入後初めて補正を行なった場合、補正するまでの燃費情報などは初期値の燃費係数により算出されているため、『OBD II データの初期化 (⇒ P127)』を行うことをお勧めします。

『OBD II データの初期化』を行なっても補正された燃費係数は初期化されないため、より実測に近い生涯燃費の値が表示されます。

OBD II アダプターを使用する ※オプション

補正方法

1. 満タン給油を行います。
2. OBD II 設定メニューを開き、【燃費補正】をタッチします。
3. 確認画面で【実行】をタッチします。
4. 無給油で 200 ～ 300km 程度走行後、満タン給油を行います。



5. OBD II 設定メニューを開き、再度【燃費補正】をタッチします。



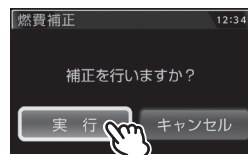
6. 【給油量入力】をタッチします。
 - ・ 燃費補正をやり直す場合は【最初からやり直す】を選択してください。



7. 数字をタッチして 4. の給油量を入力し、【登録】をタッチします。

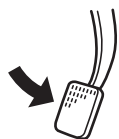


8. 確認画面で【実行】をタッチすることで補正完了です。

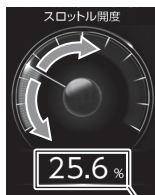


スロットルタイプを設定する

車両により、アクセルを踏んだ時にスロットル開度の数値が下がる場合があります。
その場合、スロットルタイプの設定を行なってください。



アクセルを踏んだ時に

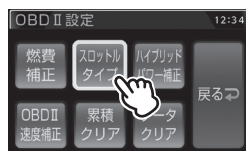


- 数値が上がり、針が時計周りに動く場合は【ノーマル】に設定
- 数値が下がり、針が反時計周りに動く場合は【リバース】に設定

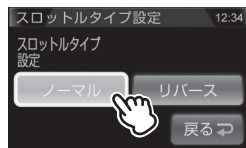
数値表示部

設定方法

1. OBD II 設定メニューを開き、
【スロットルタイプ】をタッチします。



2. 【ノーマル】または【リバース】を選択します。



3. 【戻る】を**長押し**して待機画面に戻ります。
 - ・【戻る】をタッチすると一つ前の画面に戻ります。
 - ・続けて別項目を設定することもできます。

OBD II アダプターを使用する ※オプション

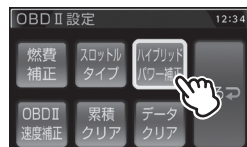
ハイブリッド車の出力表示を補正する

ハイブリッド車の表示項目において、表示されている数値と実際の数値が著しく異なる場合に、表示する数値の補正を行う事ができます。

※ OBD II アダプターをトヨタハイブリッド車で使用した場合の一部項目のみが対象です。詳しくは表示項目詳細 (⇒ P128 ~ 133) をご確認ください。

設定方法

1. OBD II 設定メニューを開き、
【ハイブリッドパワー補正】をタッチします。



2. 補正値を選択します。



3. 【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。

- ・【戻る】をタッチすると一つ前の画面に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。

OBD II 速度補正を使用する

レーダー本体で使用する速度を GPS / OBD II / AUTO から選択できます。
お買い上げ時は【AUTO】に設定されています。

- GPS 衛星受信時は GPS から取得した速度を使用します。衛星未受信時は OBD II から取得した速度を使用します。
- OBD II 衛星受信状況にかかわらず、OBD II から取得した速度を使用します。
- AUTO OBD II から取得した速度を衛星から計測した速度に基づき補正します。衛星受信状況にかかわらず、補正された速度を使用します。

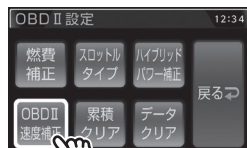
※ OBD II が未接続の場合は GPS から取得した速度を使用します。

アドバイス

- 一部車両で実際の速度より OBD II から取得した速度が遅い場合があり、その際には警報やお知らせが遅れる可能性があります。その場合には【AUTO】を選択し車速の補正を行ってください。
- 補正値を正しく算出するためには衛星を受信した状態でしばらく走行する必要があります。
- 別の車に乗せ換える際には補正値を再設定する必要がありますので、データクリア (⇒ P127) を行なってください。

設定方法

1. OBD II 設定メニューを開き、
【OBD II 速度補正】をタッチします。
2. 【GPS】、【OBD II】または【AUTO】を
選択します。
3. 【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。
 - 【戻る】をタッチすると一つ前の画面に戻ります。
 - 続けて別項目を設定することもできます。



OBD II アダプターを使用する ※オプション

累積データを初期化する

各表示項目の累積数値に関するデータのみ初期化します。

※『平均燃費』および表示項目のタイトルに『累積』と付いている項目が対象です。

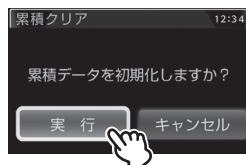
詳しくは表示項目詳細 (⇒ P128 ~ 133) をご確認ください。

手順

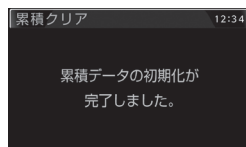
1. OBD II 設定メニューを開き、【累積クリア】をタッチします。



2. 確認画面で【実行】をタッチします。



3. 効果音と画面表示がされれば初期化完了です。



OB D IIデータを初期化する

OB D IIデータすべてを初期化し、お買い上げ時の状態に戻します。

アドバイス

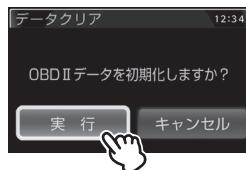
- ・補正した燃費係数は初期化されません。
- ・補正した燃費係数やレーダー本体の設定、登録したポイントなど本製品のすべてのデータを初期化する場合は、オールリセット (⇒ P142) を行なってください。

手順

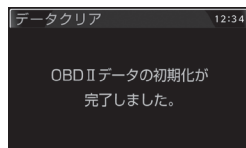
1. OB D II設定メニューを開き、【データクリア】をタッチします。



2. 確認画面で【実行】をタッチします。



3. 効果音と画面表示がされれば初期化完了です。



表示項目詳細

付属のシガープラグコードを使用して接続した場合と、別売オプションの OBD2-BR1A「OBD II アダプター」を使用して接続した場合で、表示できる項目が異なります。

● 項目アイコン内容

OBDⅡ : OBD2-BR1A「OBD II アダプター」を対応車両へ接続時のみ表示を行います。
※対応車両は弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。

● クリアタイプ記号内容

△ : 電源 ON/OFF にて初期化
○ : 【累積クリア】および【データクリア】にて初期化
☆ : 【データクリア】にて初期化

カテゴリ	項目	クリアタイプ	単位	内容
時計 カレンダー	デジタル時計	—	時分	現在の時間をデジタル表示
	アナログ時計 ※ 1	—	時分	現在の時間をアナログ表示
	カレンダー	—	年月日	現在の日時
スピード	スピード	—	km/h	現在の車速
	最高速度	△	km/h	電源 ON から現在までの最高速度
	平均速度	△	km/h	電源 ON から現在までの平均速度
	累積平均速度	○	km/h	[平均速度] の累積平均値
	生涯平均速度	☆	km/h	[平均速度] の総累積平均値
	一般道平均速度 ※ 2	△	km/h	電源 ON から現在までの一般道平均速度
	累積一般道平均速度	○	km/h	[一般道平均速度] の累積平均値
	生涯一般道平均速度	☆	km/h	[一般道平均速度] の総累積平均値
	高速道平均速度 ※ 2	△	km/h	電源 ON から現在までの高速道平均速度
	累積高速道平均速度	○	km/h	[高速道平均速度] の累積平均値
	生涯高速道平均速度	☆	km/h	[高速道平均速度] の総累積平均値
	5 秒速度	△	km/h	0km/h から加速して 5 秒後の走行速度
	平均 5 秒速度	△	km/h	[5 秒速度] の平均値
	最高 5 秒速度	△	km/h	[5 秒速度] の最高値
	60 秒速度	△	km/h	0km/h から加速して 60 秒後の走行速度
	平均 60 秒速度	△	km/h	[60 秒速度] の平均値
	最高 60 秒速度	△	km/h	[60 秒速度] の最高値

カテゴリ	項目	クリアタイプ	単位	内容
燃費／燃料	瞬間燃費 OBD II	—	km/l	現在の燃費
	今回燃費 OBD II	△	km/l	電源 ON から現在までの平均の燃費
	平均燃費 OBD II	○	km/l	[今回燃費] の累積平均値
	生涯燃費 OBD II	☆	km/l	[今回燃費] の総累積平均値
	1 分間平均燃費 OBD II	△	km/l	一分ごとの平均燃費
	当日平均燃費 OBD II	☆	km/l	当日の平均燃費
	前日平均燃費 OBD II	☆	km/l	前日の平均燃費
	前々日平均燃費 OBD II	☆	km/l	前々日の平均燃費
	一般道平均燃費 OBD II ※ 2	△	km/l	一般道での平均燃費
	高速道平均燃費 OBD II ※ 2	△	km/l	高速道での平均燃費
	移動平均燃費 OBD II	△	km/l	走行中の平均燃費 (アイドリング時を除いた平均燃費)
	燃料流量 OBD II	—	ml/m	現在の燃料流量
	平均燃料流量 OBD II	△	ml/m	電源 ON から現在までの [燃料流量] の平均値
	最大燃料流量 OBD II	△	ml/m	電源 ON から現在までの [燃料流量] の最大値
	消費燃料 OBD II	△	L	電源 ON から現在までの消費燃料
	生涯消費燃料 OBD II	☆	L	[消費燃料] の総累積値
	当日消費燃料 OBD II	☆	L	当日の消費燃料
	前日消費燃料 OBD II	☆	L	前日の消費燃料
	前々日消費燃料 OBD II	☆	L	前々日の消費燃料
	インジェクション噴射率 OBD II	—	%	インジェクターからの燃料噴射率
	インジェクション噴射時間 OBD II	—	ms	インジェクターからの燃料噴射時間
温度	エンジン水温 OBD II	—	℃	エンジン冷却水温度
	最高エンジン水温 OBD II	△	℃	[エンジン水温] の最高値
	最低エンジン水温 OBD II	△	℃	[エンジン水温] の最低値
	エンジン油温 OBD II	—	℃	エンジン潤滑油温度
	最高エンジン油温 OBD II	△	℃	[エンジン油温] の最高値
	最低エンジン油温 OBD II	△	℃	[エンジン油温] の最低値
	吸気温度 OBD II	—	℃	エンジン吸入空気温度
	最高吸気温度 OBD II	△	℃	[吸気温度] の最高値
	最低吸気温度 OBD II	△	℃	[吸気温度] の最低値
	外気温度 OBD II ※ 3	—	℃	車外の気温
	最高外気温度 OBD II	△	℃	[外気温度] の最高値
	最低外気温度 OBD II	△	℃	[外気温度] の最低値
車両情報	エンジン回転数 OBD II	—	rpm	エンジン回転数
	平均エンジン回転数 OBD II	△	rpm	[回転数] の平均値
	最高エンジン回転数 OBD II	△	rpm	[回転数] の最高値
	スロットル開度 OBD II ※ 4	—	%	現在のスロットル開度
	平均スロットル開度 OBD II	△	%	[スロットル開度] の平均値
	最高スロットル開度 OBD II	△	%	[スロットル開度] の最高値
	MAF (エンジン吸気流量) OBD II	—	g/s	エンジン吸入空気量

付録

カテゴリ	項目	クリアタイプ	単位	内容
車両情報	平均 MAF(エンジン吸気流量) OBDII	△	g/s	[エンジン吸入空気量] の平均値
	最大 MAF(エンジン吸気流量) OBDII	△	g/s	[エンジン吸入空気量] の最大値
	点火時期 OBDII	—	°	エンジン点火プラグの点火時期
	インマニ圧 (絶対圧) OBDII ※ 5	—	kpa	インマニ絶対圧
	最高インマニ圧 (絶対圧) OBDII	△	kpa	[インマニ圧 (絶対圧)] の最高値
	インマニ圧 (絶対圧) OBDII ※ 6	—	kpa	インマニ絶対圧
	最高インマニ圧 (絶対圧) OBDII	△	kpa	[インマニ圧 (絶対圧)] の最高値
	ブースト圧 (絶対圧) OBDII ※ 5	—	kpa	ブースト絶対圧
	最高ブースト圧 (絶対圧) OBDII	△	kpa	[ブースト圧 (絶対圧)] の最高値
	ブースト圧 (絶対圧) OBDII ※ 6	—	kpa	ブースト絶対圧
	最高ブースト圧 (絶対圧) OBDII	△	kpa	[ブースト圧 (絶対圧)] の最高値
	アイドリング時間 OBDII	△	時分	電源 ON で停車している時間
	累積アイドリング時間 OBDII	○	時間	[アイドリング時間] の累積値
	アイドリング比率 OBDII	△	%	電源 ON から現在までのアイドリング時間の比率
	アイドリングストップ時間 OBDII	△	時分秒	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計時間
	アイドリングストップ回数 OBDII	△	回	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計回数
	アイドリングストップ比率 OBDII	△	%	電源 ON から現在までのアイドリングストップ時間の比率
	累積アイドリングストップ時間 OBDII	○	時間	[アイドリングストップ時間] の累積値
	累積アイドリングストップ回数 OBDII	○	回	[アイドリングストップ回数] の累積値
	燃料圧力 OBDII	—	kPa	燃料圧力
	平均燃料圧力 OBDII	△	kPa	[燃料圧力] の平均値
	最大燃料圧力 OBDII	△	kPa	[燃料圧力] の最大値
	エンジン負荷 OBDII	—	%	エンジン負荷
	平均エンジン負荷 OBDII	△	%	[エンジン負荷] の平均値
	最大エンジン負荷 OBDII	△	%	[エンジン負荷] の最大値
	4WD 比率 OBDII	—	%	駆動力の配分
距離 / 時間	走行距離	△	km	電源 ON から現在までの走行距離
	累積走行距離	○	km	[走行距離] の累積値
	生涯走行距離	☆	km	[走行距離] の総累積値
	当日走行距離	☆	km	当日の走行距離
	前日走行距離	☆	km	前日の走行距離
	前々日走行距離	☆	km	前々日の走行距離
	走行時間	△	時分	電源 ON から現在までの 1km/h 以上で走行している時間
	累積走行時間	○	時間	[走行時間] の累積値
	生涯走行時間	☆	時間	[走行時間] の総累積値
	当日走行時間	☆	時分	当日の走行時間
	前日走行時間	☆	時分	前日の走行時間
	前々日走行時間	☆	時分	前々日の走行時間
	運転時間	△	時分	電源 ON から現在までの時間
	累積運転時間	○	時間	[運転時間] の累積値

カテゴリ	項目	クリアタイプ	単位	内容
距離/時間	生涯運転時間	☆	時間	[運転時間] の総累積値
	当日運転時間	☆	時分	当日の運転時間
	前日運転時間	☆	時分	前日の運転時間
	前々日運転時間	☆	時分	前々日の運転時間
GPS基本表示	コンパス	—	°	自車の進行方向
	標高	—	m	現在地の標高
	車両電圧	—	V	車両の電圧
	衛星受信数	—	基	衛星の受信数および位置
	レーダースキャン	—	—	自車位置と取締ポイントの位置関係を表示
	レーダースキャン リスト	—	—	自車位置と取締ポイントの位置をリストで表示
	ドライブレインフォ	—	km/h	速度の変化をグラフで表示
	パワーチェック	—	PS	現在の馬力
	G モニター	—	G	G センサーの動き
計測関連	傾斜計	—	°	車両の傾斜
	0-20km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 20km/h までにかかった時間
	0-20km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-20km/h 加速時間] の平均値
	0-20km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-20km/h 加速時間] の最短値
	0-40km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 40km/h までにかかった時間
	0-40km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-40km/h 加速時間] の平均値
	0-40km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-40km/h 加速時間] の最短値
	0-60km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 60km/h までにかかった時間
	0-60km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-60km/h 加速時間] の平均値
	0-60km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-60km/h 加速時間] の最短値
	0-80km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 80km/h までにかかった時間
	0-80km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-80km/h 加速時間] の平均値
	0-80km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-80km/h 加速時間] の最短値
	0-100km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 100km/h までにかかった時間
	0-100km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-100km/h 加速時間] の平均値
	0-100km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-100km/h 加速時間] の最短値
	0-20km/h 走行時間	△	時分秒	1km/h ~ 19km/h で走行している時間の合計
	20-40km/h 走行時間	△	時分秒	20km/h ~ 39km/h で走行している時間の合計
	40-60km/h 走行時間	△	時分秒	40km/h ~ 59km/h で走行している時間の合計
	60-80km/h 走行時間	△	時分秒	60km/h ~ 79km/h で走行している時間の合計
	80-100km/h 走行時間	△	時分秒	80km/h ~ 99km/h で走行している時間の合計
	100km/h 以上 走行時間	△	時分秒	100km/h 以上で走行している時間の合計
	0-20km/h 走行比率	△	%	1km/h ~ 19km/h で走行している時間の比率
	20-40km/h 走行比率	△	%	20km/h ~ 39km/h で走行している時間の比率
	40-60km/h 走行比率	△	%	40km/h ~ 59km/h で走行している時間の比率
	60-80km/h 走行比率	△	%	60km/h ~ 79km/h で走行している時間の比率
	80-100km/h 走行比率	△	%	80km/h ~ 99km/h で走行している時間の比率

付録

カテゴリ	項目	クリアタイプ	単位	内容
計測関連	100km/h 以上 走行比率	△	%	100km/h 以上で走行している時間の比率
	0-400 m到達時間 ※ 7	△	時分秒	停車状態から 400 m到達までにかかった時間
	0-400 m最短到達時間	△	時分秒	[0-400 m到達時間] の最短時間
	0-1000 m到達時間 ※ 7	△	時分秒	停車状態から 1000 m到達までにかかった時間
	0-1000 m最短到達時間	△	時分秒	[0-1000 m到達時間] の最短時間
	1000m LapTime	△	時分秒	電源 ON からの 1000 m毎の経過時間
	5000m LapTime	△	時分秒	電源 ON からの 5000 m毎の経過時間
	10000m LapTime	△	時分秒	電源 ON からの 10000 m毎の経過時間
ハイブリッド情報	HV 電池容量 OBDII	—	%	ハイブリッドバッテリーの電池容量 (残量) を表示
	HV 電池電流 OBDII	—	A	ハイブリッドバッテリーの電池電流
	HV 電池電圧 OBDII	—	V	ハイブリッドバッテリーの電池電圧
	HV 昇圧前電圧 OBDII	—	V	インバーターへの入力電圧
	HV 昇圧後電圧 OBDII	—	V	インバーターからの出力電圧
	HV エアコン消費電力 OBDII	—	W	エアコン使用時の消費電力
	HV ジェネレータ発電量 OBDII	—	kW	HV ジェネレータの瞬間発電量を表示
	Fr モーター回転数 OBDII	—	rpm	現在のフロントモーター回転数を表示
	平均 Fr モーター回転数 OBDII	△	rpm	電源 ON からのフロントモーター回転数の平均を表示
	最高 Fr モーター回転数 OBDII	△	rpm	電源 ON からのフロントモーター回転数の最高値を表示
	Rr モーター回転数 OBDII	—	rpm	現在のリアモーター回転数を表示
	平均 Rr モーター回転数 OBDII	△	rpm	電源 ON からのリアモーター回転数の平均を表示
	最高 Rr モーター回転数 OBDII	△	rpm	電源 ON からのリアモーター回転数の最高値を表示
	Fr モータートルク OBDII	—	N・m	現在のフロントモータートルクを表示
	最高 Fr モータートルク OBDII	△	N・m	電源 ON からのフロントモータートルクの最高値を表示
	Rr モータートルク OBDII	—	N・m	現在のリアモータートルクを表示
	最高 Rr モータートルク OBDII	△	N・m	電源 ON からのリアモータートルクの最高値を表示
	エンジントルク OBDII ※ 8	—	N・m	現在のエンジントルクを表示
	最高エンジントルク OBDII	△	N・m	電源 ON からのエンジントルクの最高値を表示
	モータートルク比率 OBDII ※ 8	—	%	システムトルクの内、モータートルクの配分比率を表示
	エンジントルク比率 OBDII ※ 8	—	%	システムトルクの内、エンジントルクの配分比率を表示
	HV システムトルク OBDII	—	N・m	車両全体のトルクを表示
	最高 HV システムトルク OBDII	△	N・m	電源 ON からのシステムトルク最高値を表示
	Fr モーターパワー OBDII	—	PS	現在のフロントモーターパワーを表示
	最高 Fr モーターパワー OBDII	△	PS	電源 ON からのモーターパワーの最高値を表示
	Rr モーターパワー OBDII	—	PS	現在のリアモーターパワーを表示
	最高 Rr モーターパワー OBDII	△	PS	電源 ON からのリアモーターパワーの最高値を表示
	エンジンパワー OBDII ※ 8	—	PS	現在のエンジンパワーを表示
	最高エンジンパワー OBDII	△	PS	電源 ON からのエンジンパワーの最高値を表示
	モーターパワー比率 OBDII ※ 8	—	%	システム出力の内、モーターパワーの配分比率を表示
	エンジンパワー比率 OBDII ※ 8	—	%	システム出力の内、エンジンパワーの配分比率を表示
	HV システムパワー OBDII	—	PS	車両全体のパワーを表示

カテゴリ	項目	クリアタイプ	単位	内容
ハイブリッド情報	最高 HV システムパワー OBDII	△	PS	電源 ON からのシステムパワーの最高値を表示
	モーター走行距離 OBDII	△	km	モーター回転時のみの走行距離を表示
	累積モーター走行距離 OBDII	○	km	モーター回転時のみの累積走行距離を表示
	生涯モーター走行距離 OBDII	☆	km	モーター回転時のみの生涯走行距離を表示
	当日モーター走行距離 OBDII	☆	km	当日のモーター走行距離
	前日モーター走行距離 OBDII	☆	km	前日のモーター走行距離
	前々日モーター走行距離 OBDII	☆	km	前々日のモーター走行距離
	ハイブリッド走行距離 OBDII	△	km	エンジンとモーター回転時の走行距離を表示
	累積ハイブリッド走行距離 OBDII	○	km	エンジンとモーター回転時の累積走行距離を表示
	生涯ハイブリッド走行距離 OBDII	☆	km	エンジンとモーター回転時の生涯走行距離を表示
	当日ハイブリッド走行距離 OBDII	☆	km	当日のハイブリッド走行距離
	前日ハイブリッド走行距離 OBDII	☆	km	前日のハイブリッド走行距離
	前々日ハイブリッド走行距離 OBDII	☆	km	前々日のハイブリッド走行距離
	モーター走行時間 OBDII	△	時分	モーター回転時のみの走行時間を表示
	累積モーター走行時間 OBDII	○	時間	モーター回転時のみの累積走行時間を表示
	生涯モーター走行時間 OBDII	☆	時間	モーター回転時のみの生涯走行時間を表示
	当日モーター走行時間 OBDII	☆	時分	当日のモーター走行時間
	前日モーター走行時間 OBDII	☆	時分	前日のモーター走行時間
	前々日モーター走行時間 OBDII	☆	時分	前々日のモーター走行時間
	ハイブリッド走行時間 OBDII	△	時分	エンジンとモーター回転時の走行時間を表示
	累積ハイブリッド走行時間 OBDII	○	時間	エンジンとモーター回転時の累積走行時間を表示
	生涯ハイブリッド走行時間 OBDII	☆	時間	エンジンとモーター回転時の生涯走行時間を表示
	当日ハイブリッド走行時間 OBDII	☆	時分	当日のハイブリッド走行時間
	前日ハイブリッド走行時間 OBDII	☆	時分	前日のハイブリッド走行時間
	前々日ハイブリッド走行時間 OBDII	☆	時分	前々日ハイブリッド走行時間

※表示パターンの種類によって一部項目は表示できない場合があります。

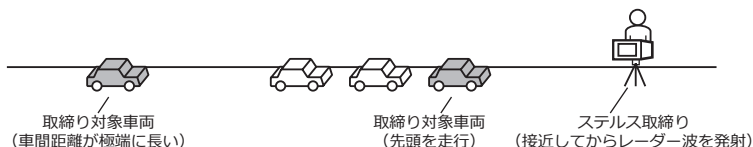
- ※ 1 画面表示、メイン、ミニメーター以外で選択した場合はデジタル時計を表示します。
- ※ 2 一般道／高速道の切り分けはロードセレクト機能（⇒ P51）によって行なっているため、実際の走行道路と異なります。『シティーモード／オールモード』設定時は一般道、『ハイウェイモード』設定時は高速道として積算されます。『オートモード』設定時は 3 つのモードを自動で切替えるため、その時選択されているモードで積算を行います。
- ※ 3 車両センサーの位置によって、実際の車外の気温と異なる場合があります。
- ※ 4 スロットル開度はアイドリング中でも 0% にならない場合があります。
- ※ 5 大気圧をゼロとした相対圧を表示します。
- ※ 6 真空をゼロとした絶対圧を表示します。
- ※ 7 停車状態から 400m または 1000m に到達せずに停車した場合、表示は更新されません。
- ※ 8 ハイブリッドパワー補正の対象項目です。

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

● ステルス式取締方法（有人式取締り）

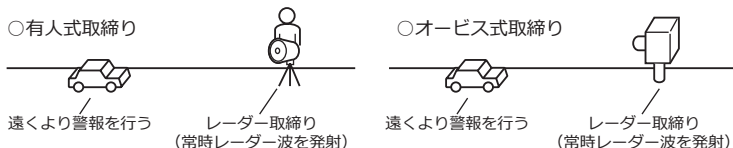
取締り対象の車が取締機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合などに測定されるケースが多く、100m 以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



● レーダー式取締方法

（有人式取締り／オービス式取締り／移動式小型オービス）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も 500m 以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● 新 H システム式取締方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も 500m 前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● 固定式小型オービス

支柱を地中に埋め込むタイプの小型オービス。レーダー波を常時発射し、通過する速度を測定します。本製品では 150 m ほどから受信することができます。また位置データが登録してある場合、オービス警報として警報を行います。



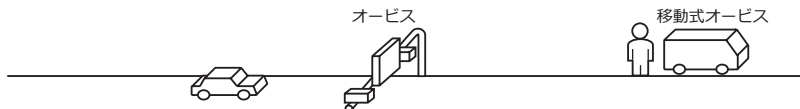
● 移動オービス式／パトカー車載式取締方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m 以上の距離から受信することができます。

※移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両を狙い撃ちする二重オービスの呼称です。



レーザー式の取締り

● 小型オービス式取締方法（オービス式取締り）

生活道路やゾーン 30 に指定された場所など、従来設置できなかったような狭い場所へも設置を可能にした取締機です。

■ 可搬式小型オービス

一人で持ち運びできるタイプの小型オービスです。レーザーにより車両の速度を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本製品ではレーザーを受信した場合に警報を行います。また位置データが登録してある場合、可搬式小型オービスとして警報を行います。



■ 半可搬式小型オービス

車両で運搬できるタイプの小型オービスです。レーザーにより車両の速度を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本製品ではレーザーを受信した場合に警報を行います。また位置データが登録してある場合、半可搬式小型オービスとして警報を行います。



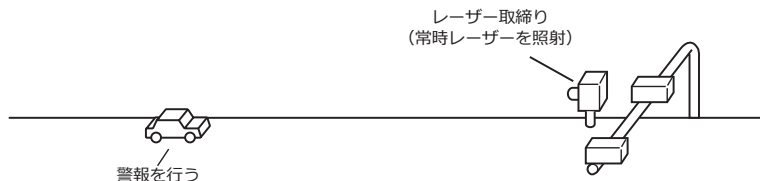
● レーザーパトカー取締り

パトカー上部のユニットからレーザーを照射して速度を測定し、違反車をパトカーで追尾し、取締りを行います。本製品ではレーザーを受信した場合に警報を行います。また位置データが登録してある場合、取締りポイントとして警報を行います。



● レーザー式取締方法（オービス式取締り）

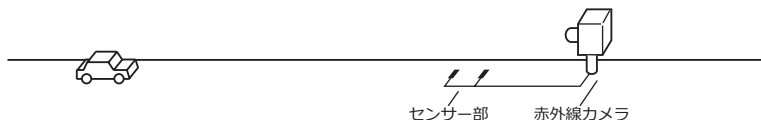
レーザーにより車両の速度を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本製品に取締機の位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。また取締機の位置データが登録されていない場合、レーザーを受信した場合に警報を行います。



レーダー式 / レーザー式以外の取締り

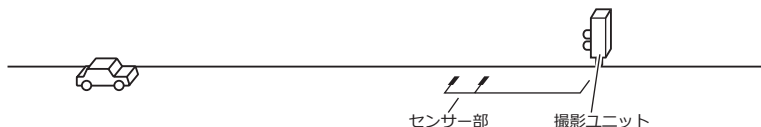
● ループコイル式取締方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯などに埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



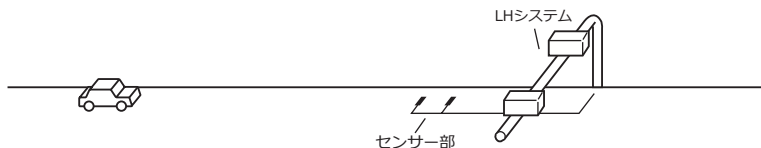
● ループコイル式オービスシステム

速度計測部はループコイル式と同様で、撮影ユニットをデジタル化し、通信機能を搭載した取締機です。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● LH システム式取締方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影が H システム方式の取締機です。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



付録

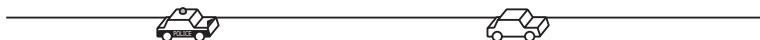
● 光電管式取締方法（有人式取締り）

2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締方法

パトカー・覆面パトカー・白バイなどが、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

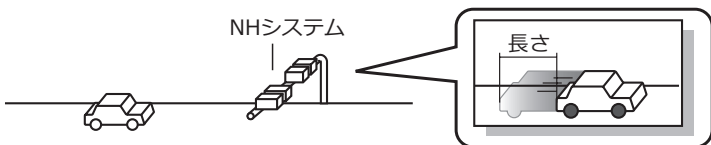


👉 アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）および追尾式取締方法はレーダー波を発射しないタイプの取締方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒ P85）であれば GPS 警報を行います）

● NH システム式取締方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。

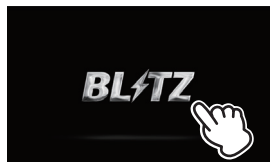


タッチパネルの補正をする

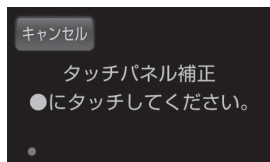
画面をタッチした時に、実際に押したところとズレがある場合や、反応が悪い場合はタッチパネルの補正を行なってください。

補正方法

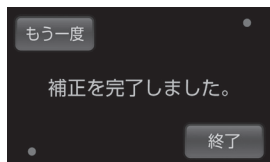
1. 電源を ON にし、オープニング画面が表示中に画面をタッチする。



2. 画面の指示に従い【●】をタッチする。
 - ・ 正確にタッチ出来ていると【●】の色が変わります。



3. 補正が終了すると、[補正終了画面] が表示されますので左下・右上の【●】をタッチし、確認をした後、【終了】をタッチする
 - ・ 再度補正を行う場合は、【もう一度】をタッチしてください。



設定情報をバックアップする

本体の設定情報を書き出しておくことで、オールリセットを行なった場合などでもリセット前の設定を読み込むことができます。

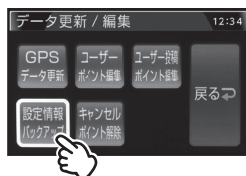
設定情報の書き出し

1. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示します。

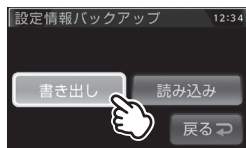
2. 【データ更新 / 編集】をタッチします。



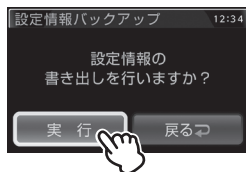
3. 【設定情報バックアップ】をタッチします。



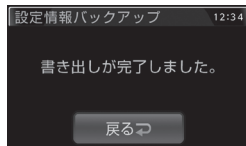
4. 【書き出し】をタッチします。



5. 確認画面で【実行】をタッチします。



6. 完了画面が表示されれば正常終了です。



設定情報の読み込み

1. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示します。

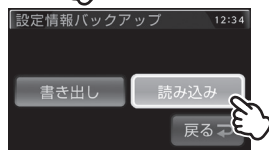
2. 【データ更新 / 編集】をタッチします。



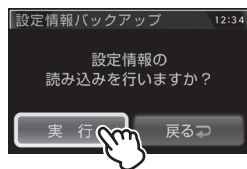
3. 【設定情報バックアップ】をタッチします。



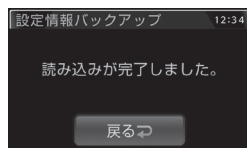
4. 【読み込み】をタッチします。



5. 確認画面で【実行】をタッチします。



6. 完了画面が表示されれば正常終了です。



アドバイス

設定情報書き出し／読み込みの対象データは、各種設定内容（⇒ P60 ～ 64）、ユーザーポイント（⇒ P39）、レーダー／レーザーキャンセルポイント（⇒ P47）燃費情報の補正に使用するデータです。無線 LAN 接続情報や、GPS キャンセルポイント（⇒ P49）、バスメリ（⇒ P50）は対象外です。

初期状態に戻す（オールリセット）

登録したすべてのデータをリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

※ 更新した GPS データは初期化されません。

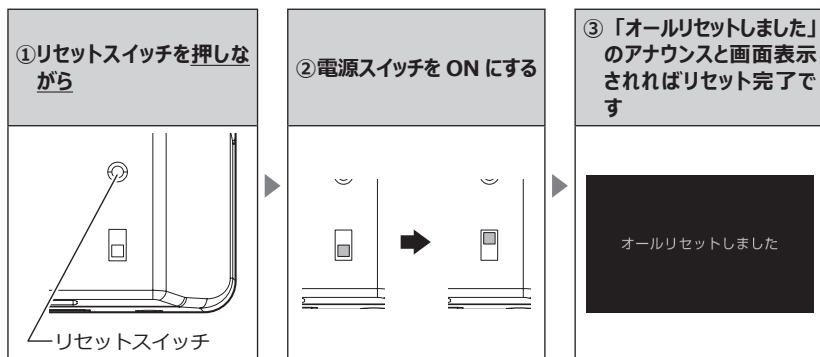
⚠ 注意

- 消去したデータの復元はできません。
- お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。

リセット方法

電源スイッチが OFF の状態で、レーダー本体裏面にあるリセットスイッチを先のとがった物で押しながら、電源スイッチを ON にしてください。

※③のアナウンスと画面表示がされるまで、リセットスイッチを押し続けてください。

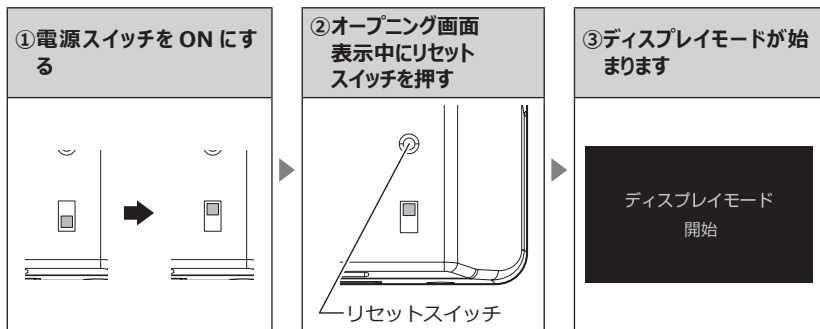


ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。
本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。

設定方法

本製品の電源を ON にし、オープニング画面表示中にレーダー本体裏面にあるリセットスイッチを先のとがった物で押してください。



ディスプレイモードを終了する場合は、ディスプレイモード中にリセットスイッチを押してください。

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●電源スイッチは ON になっていますか？ ●シガープラグコードが抜けかかっていませんか？ ●車両シガーソケットを分岐していませんか？ ●SD カードをパソコンでフォーマットしていませんか？	16 ページ 14 ページ 6 ページ 9 ページ
オープニング画面が表示されず、エラー画面が表示される	●付属の SD カードが挿入されていますか？ ●データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行ってください。	17 ページ 52 ～ 54 ページ
「SD カードの異常を検出しました。SD カードを確認してください。」 「sys データの異常を検出しました。SD カードを確認してください。」 とエラー画面が表示される	●レーダーの電源を OFF にした後、SD カードを抜き差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラー画面が表示される場合は、弊社サポートセンターにお問い合わせください。	9, 16 ページ
衛星を受信しない	●フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか？ ●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？	6 ページ 12 ページ 12 ページ
各種警報をしない	●音量は正しく設定してありますか？ ●フルオートに設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ●LSC 機能が作動していませんか？	21 ページ 56 ページ 51 ページ 73 ページ
GPS 警報をしない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●フルオートに設定してありますか？ ●オービス・N システム以外のカメラではありませんか？ ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って GPS 警報キャンセルポイントを設定していませんか？	12 ページ 24 ページ 56 ページ 65, 93 ページ 62, 63 ページ 52, 53 ページ 49 ページ
レーダー警報をしない	●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルポイントを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？ ●周波数帯を変更可能な取締機で周波数帯が変更されている場合には、レーダー波が受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。	134 ～ 138 ページ 47 ページ 74 ページ 28 ページ
レーザー警報をしない	●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●レーザー式以外の取締りではありませんか？ ●レーザー警報設定は OFF になっていませんか？ ●誤ってレーザーキャンセルポイントを設定していませんか？ ●レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違っていませんか？ ●レーザーを使用した機器などが周辺にありますか？ ●レーザー受信部に直接強い日差しが入射していませんか？ ●レーザー式の可搬式 / 半可搬式小型オービスは、設置状況によってレーザーを受信できる距離が短くなる場合があります。	12 ページ 134 ～ 138 ページ 101 ページ 47 ページ 29 ページ 29 ページ 29 ページ 135, 136 ページ
無線警報しない	●各無線の設定は ON になっていますか？	64 ページ

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
取締機のない場所でレーダー警報する	●レーダー波と同一の周波数を使用している一部の人感センサー付き自動販売機や自動ドア、安全運転支援装置装着車などの付近でレーダー警報を行うことがありますが、異常ではありません。 ●MSSS 受信設定が【HIGH】になっていませんか？	6,28 ページ 100 ページ
取締機のない場所でレーザ警報する	●レーザを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違っているか、レーザを使用した機器などが周辺にあるか、またはレーザ受信部に直接強い日差しが入射していませんか？	6,29 ページ
ユーザーポイント、レーダー/レーザキャンセルポイント、警報キャンセルポイントの登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？ ●各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていませんか？	12 ページ 39,47,49 ページ
バスメモリの登録ができない	●カーロケ無線・350.1MHz 無線・警備無線ではありませんか？	50 ページ
ユーザー投稿ポイントの登録ができない	●衛星を受信していますか？ ●ネットワークへの接続はされていますか？ ●アカウントの登録および、本体でのログインしていますか？ ●付近に他の投稿ポイントがありませんか？	12 ページ 113 ページ 43 ページ 44 ページ
無線 LAN を使用して各種データがダウンロードできない	●ネットワークへの接続はされていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？ ●衛星が未受信ではありませんか？	113 ページ 12 ページ 116 ページ
ディスプレイが真っ黒な表示になる	●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？ ●液晶表示設定は OFF になっていませんか？	9 ページ 31 ページ
速度表示が車両スピードメーターと異なる	●車両スピードメーターは実際の速度よりも高く表示される傾向があります。※ OBD II アダプター接続時でも車両により表示は異なります。 ●表示速度の補正を行なってください。	9 ページ 81 ページ
画面をタッチした時に、押した位置とズレがある	●タッチパネルの補正を行なってください。	139 ページ
画面をタッチしても音が鳴らない	●音量は正しく設定されていますか？ ●操作音の設定が OFF になっていませんか？	21 ページ 78 ページ
初期状態に戻せない（オールリセットができない）	●電源スイッチは OFF の状態にしていますか？ ●「オールリセットしました」のアナウンスと画面表示されるまでリセットスイッチを押し続けてください	142 ページ
K バンドの誤警報が多い	●MSSS 受信設定が【HIGH】になっていると K バンドの受信感度が高いため誤警報が多くなります。※お買い求め時は、【HIGH】になっています。誤警報を減らすには設定を【LOW】に変更してください。ただし、受信感度がマイルドになるため K バンド（MSSS）の警報が遠方受信出来ない場合があります。	100 ページ

OBD II アダプター接続時

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●車両 OBD II コネクタに確実に接続されていますか？ ●OBD II アダプター電源接続ケーブルは正しく取付けられていますか？ ●ディップスイッチの設定が車両ごとの設定内容と合っていますか？ ●OBD II コネクタを分岐し、複数の OBD II 対応機器を接続して使用することはできません。	119,120 ページ
項目の一部が表示されない	●車両によって表示項目は異なります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。 ●適合表記載の車型でも車両により通信シグナルに個体差があり正常に表示しない場合があります。 ●OBD II コネクタを分岐し、複数の OBD II 対応機器を接続して使用することはできません。	—
スロットル開度がアイドリング中でも 0% にならない	●車両によってアイドリング中でも『スロットル開度』表示が 0% にならない場合があります。	—
アクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる	●車両によってアクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる車両があります。その場合スロットルタイプの設定を行ってください。	123 ページ
待機画面の表示が車両メーターと異なる	●OBD II アダプターを接続しても、車両により表示する値が車両メーターと異なる場合があります。	—
突然本製品の電源が OFF になった	●OBD II アダプターのコネクタが外れていませんか？車両の振動によってコネクタが緩むことがあります。 ●OBD II アダプターの電源接続ケーブルが正しく取付けされているか、接触不良を起こしていないか確認してください。	—

地図データについて

<地図データについて>

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 50 万分の 1 地方図、2 万 5 千分の 1 地形図及び電子地形図 25000 を使用した。(測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R2JHs 293-B205 号)

<注意事項>

- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

製品仕様

レーダー本体

品番	TL313R	受信周波数
商品名	Touch-LASER TL313R	・ GPS 受信部 (1575.42MHz、 1598.0625 ~ 1605.375MHz 帯)
電源電圧	DC12V 専用	・ X バンド
動作電圧範囲	DC8V ~ 16V	・ K バンド
最大消費電流	500mA 以下	・ 取締用連絡無線 (350.1MHz)
受信方式	パラレル 33ch ダブルスーパーヘテロダイン	・ カー・ロケータ・システム (407MHz 帯)
測位更新時間	最短 0.2 秒	・ デジタル無線 (159 ~ 160MHz 帯)
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式	・ 署活系無線 (347MHz 帯、361MHz 帯)
動作温度範囲	-10℃ ~ 60℃	・ ワイド無線 (336 ~ 338MHz 帯)
本体サイズ (突起部除く)	99 (W) × 55.5 (H) × 22.8 (D) / mm	・ 警察ヘリテレ無線 (340 ~ 372MHz 帯)
液晶ディスプレイ	3.1 インチ TFT (MVA 方式)	・ 消防ヘリテレ無線 (382 ~ 383MHz 帯)
表示面積	67.2 (W) × 40.3 (H) / mm	・ 取締特小無線 (422MHz 帯)
重量	110g	・ レッカー無線 (154MHz 帯、 465 ~ 468MHz 帯)
対応 SD カード	SDHC カード / microSDHC カード 4GB ~ 32GB	・ 新救急無線 (371MHz 帯)
		・ 消防無線 (150MHz 帯、466MHz 帯)
		・ 高速管理車両無線 (383MHz 帯)
		・ 警察活動無線 (162MHz 帯)
		・ 警備無線 (468MHz 帯)
		・ タクシー無線 (458 ~ 459MHz 帯、 467MHz 帯)

※ 本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

※ 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

取扱説明書はホームページ上でも公開しています。

www.blitz.co.jp

A/1		設定ヘルプ機能	55
ASC 機能	74	ゾーン 30	97
GAGAN	8	速度監視路線	84
Galileo	8	速度警戒ポイント	86
GLONASS	8	その他警報表示設定	67
GPS	8		
GPS データ	52 ~ 54	た	
G + ジャイロシステム	16	対向車線オービスキャンセル	48
K バンド受信設定	100	タイヤ空気圧低下お知らせ設定	81
LED 表示設定	69	タッチパネルの補正	139
LSC 機能	73	ダブルオービス式取締	135
MSSS	100	データ更新	52 ~ 54
MSSS 受信設定	100	ディスプレイモード	143
OBID II アダプター	119	デイマー設定	70
QZSS	8	テスト機能	21
SA/PA/HO 案内設定	94		
SD カード	17	な	
WPS	113	ナビゲーションスコープ表示	65
X バンド受信設定	100	燃費補正	121, 122
あ		は	
移動式小型オービス	134	ハイブリッドパワー補正	124
イラスト表示	66, 67	パスメモリ	50
オート1, オート2	56, 57, 71	ひまわり	8
オートデイマー機能	23	ヒヤリハット地点	90
オートボリュームダウン機能	21	フルオート機能 (設定)	56, 57, 71
オービス警報	24		
オービス警報表示設定	65	ま	
オープニング音設定	77	マニュアルモード	56, 57
オールオンモード	56, 57	無線 LAN 接続	112
オールリセット	142	無線 LAN 内蔵 SDHC カード	112
オリジナルサウンド	37	モード確認	51
オリジナルフォト	35		
		や	
か		ユーザー警報ポイントシェア	43
カスタマー登録	150	ユーザーサウンド	37
冠水エリア	99	ユーザー投稿ポイント	43
急発進を検知	73	ユーザーフォト	35
急ハンドルを検知	73	ユーザーポイント	39
急ブレーキを検知	73	ユーザーポイント警報	24
警報音	75		
警報キャンセルポイント	49	ら	
交通安全運動期間	79	ラウンドアバウト	99
小型オービス式取締方法	135	ループコイル式オービスシステム	137
小型オービス設定	82	レーザーキャンセルポイント	47
誤警報キャンセルエリア	99	レーザー警報	29
		レーザー取締共有システム	110
さ		レーザーポイントオートシェア機能	110
サイレント	82	レーザーキャンセルポイント	47
次警報予測表示設定	68	レーザー警報	28
車両総重量設定	80	レーザー取締共有システム	108
準天頂衛星「みちびき」	8	レーザーポイントオートシェア機能	108
ステルス式取締	134	ロードセレクト	51
スマート表示	66, 67		
スロットルタイブ	123		

[illegible]

カスタマー登録について

お買い上げいただいたお客様に弊社規定に基づいた製品保証を提供させていただくために「カスタマー登録」をお願い致します。

下記 WEB サイトよりオンライン上で簡単に登録が可能ですので、必ずご登録をお願い致します。パソコンをお持ちでないお客様は弊社サポートセンター（0422-60-2277）までお問い合わせください。

尚、カスタマー登録をされていない場合、保証期間内であっても保証対象外になりますのでご注意ください。

カスタマー登録時にシリアル No. の入力が必要となります。

シリアル No. は製品本体の底部とパッケージに 9 桁の数字で記載されております。ご確認の上入力をお願いいたします。



カスタマー登録アドレス

<https://www.blitz.co.jp/support/registration/registration.html>

株式会社ブリッツ（以下「当社」といいます）は、お客様からお預かりした個人情報の保護は極めて重要なことと認識しており、関係法令および規範を遵守し、以下の個人情報保護を定め確実な履行に努めてまいります。

当社では、お客様へのサービスの充実や製品の品質向上、また採用活動のため、必要な範囲でお客様の個人情報を収集することがあります。収集するにあたっては、出来るかぎり目的を限定し、お客様の同意を得た上で適切な方法で収集致します。

当社は、お客様の個人情報を、お客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に提供することはありません。ただし、法令により開示を求められた場合、又は裁判所・警察等の公的機関から開示を求められた場合はその限りではありません。

お客様ご自身のお申し出があった場合、情報の開示・訂正・削除を速やかに行います。

TL313R 保証書

保証期間	ご購入日より3年間
対象部品	本体 ※その他付属品は除く

保証規定（必ずお読みください）

1. 保証の内容

取扱説明書の内容に従った使用方法で不具合が発生した場合、この保証書に示す保証期間と条件に従って無償修理（保証修理）を受けることができます。

（以下、この無償修理を保証修理といいます）

保証修理は部品の交換あるいは製品の交換により行い、交換された部品・製品は弊社の所有となります。

この保証規定による保証修理の対象は本書記載の対象部品に限ります。

2. 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合、お買い上げいただいた販売店にこの保証書をご提示の上、保証修理をお申し付けください。

ご提示がない場合、保証修理をお受けいたしかねます。

なお、販売店がこの保証書にて購入日の証明をされていない場合は、お客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）を添付してください。

販売店に製品を送付される場合、この保証書を製品に添えてお送りください。

製品を送付される場合、宅配便など送料控が残る方法をお願いします。

なお、送料などの諸費用、引取りに伴う出張費はお客様のご負担になります。また送料着払いにて発送された場合、弊社からお客様に着払いにて返送させていただきます。あらかじめご了承ください。

3. 保証しない事項

1) 保証期間内でも次のような場合には保証修理いたしません。

- (1) 取扱説明書に記載されている「警告・注意・ご使用上のお願い」その他記載内容を遵守されなかったことによる故障または損傷。
- (2) レーダー探知機以外の用途（例えば、住居・船舶・建設機械等）で使用されたことによる故障または損傷。
- (3) 指定以外（DC12V）の電源で使用した場合、および電源の逆接続などによる故障または損傷。
- (4) 弊社または弊社指定の取扱販売店以外による点検・修理・移設・分解したもの、改造したもの。
- (5) お買い上げ後の落下・衝撃・水濡れ・結露などによる故障または損傷。
- (6) 火災・地震・風水害・落雷・その他天変地異や公害・塩害・異常電圧・事故などによる故障または損傷。

(7) 弊社指定の部品以外をご使用になったことによる故障または損傷。

(8) 本機での使用目的以外のデータを記録したSDカードのご使用によって生じた記録データの消失または破損。

(9) 車両事故によって生じた破損。

(10) 液晶ディスプレイ部分のドット抜け（画素抜け）。

(11) ご使用によって生じる外観・美観・色あせなどの外観上の現象。

(12) 取扱説明書に記載されている、温度の範囲を超えた環境下でご使用になられたことによる故障または損傷。

2) 次に示すものの費用は負担いたしません。

- (1) 商品を使用できなかったことによる不便および損失。
- (2) 消耗部品（粘着シート、両面テープ、1A ガラス管ヒューズ等）および上記対象部品以外の付属品
- (3) 本製品の使用・故障・修理に伴う二次的損害（修理品の送料、脱着工賃）に対する補償。

4. 保証の効力

保証書に必要な事項を記入、捺印することにより有効となります。本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

5. 保証の適用

この保証書は日本国内で使用されている場合のみに適用いたします。

(This warranty is valid only in JAPAN)

6. その他

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて保証修理をお約束するものです。

この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）および、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間満了後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問合せください。